

平成 25(2013)年度

# 福岡市埋蔵文化財センター一年報

第 33 号



2015

福岡市教育委員会

# 序

アジアの玄関口である福岡市は、古来より対外交渉の門戸として栄えてきました。このことを裏付けるように、市内には数多くの遺跡が残されています。

埋蔵文化財センターでは、これら発掘調査で出土した遺物や記録類を体系的に収蔵管理し、多くの市民に活用して頂くために、昭和57年2月に開館しました。以来、二度にわたって増改築を行い、収蔵庫・展示室・研修室・保存処理室などの充実に努めてまいりました。

平成25年度は庚寅銘大刀の保存処理作業を継続し、鉄錆びの中から金象嵌の文字が姿を現し始めました。また、考古学講座は「鏡に映る日本の歴史」というテーマで7回実施し、多くの市民の方に受講していただきました。展示におきましては、常設展示のほかに考古学講座に合わせた企画展示や速報コーナー、プチ展示と称した逸品展示など、新しい情報発信に努めています。

また、平成17年度から小・中学校を中心に、ふるさとを誇りに思う心を育てる教育の一環として出前授業を始め、平成25年度は54校で授業を行いました。そこでは各校区で実施された発掘調査成果をパネルを用いて説明し、児童や生徒が出土品に直接触れて古代の人々の生活を体験できるようにしました。今後も積極的に機会を得て外へ出かけ、多くの市民の皆様が歴史を体験できるように努めていきたいと思っております。

末尾になりましたが、今後なお一層、当センターをご利用されることをお願い申し上げますとともに、関係各位のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年3月13日

福岡市教育委員会  
教育長 酒井 龍彦

## 目 次

I 平成 25 (2013) 年度の活動	
1. 資料の収蔵・整理	1
2. 教育・普及	6
3. 保存処理	16
4. 入館者数	32
5. 平成 25 年度当初予算	32
II 博多遺跡群出土未報告資料紹介	33
1. はじめに	33
2. 資料紹介	33
III 埋蔵文化財センターの概要	43
1. 組織と職員	43
2. 施設	43
付 1 福岡市埋蔵文化財センター条例等	45
付 2 平成 25 年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧	裏表紙

## 例 言

1. 本書は平成25年度(2013年4月1日～2014年3月31日)の福岡市埋蔵文化財センターの業務年報である。
2. 本書の執筆は、I-2を阿部泰之、I-3を田上勇一郎と上角智希、IIを田上、その他を今井隆博が担当し、編集は今井が行った。

\*表紙写真：香椎 B 遺跡第 2 次調査 SR8019 出土の湖州鏡

# I 平成 25 (2013) 年度の活動

## 1. 資料の収蔵・整理

### (1) 収蔵方針

昭和 44 (1969) 年、教育委員会に文化課が発足して以来、市内における緊急調査や史跡整備に伴う確認調査などで得られた出土品および写真・図面等の記録類は膨大な数量に及んでいる。これら考古資料の保存と活用をはかり、市民文化の向上に資するために、昭和 57 (1982) 年、福岡市埋蔵文化財センター (以下、センターと呼ぶ) が設立された。

現在、福岡市の文化財行政は経済観光文化局文化財部 (組織はⅢ -1 参照) で行っている。センターは報告書が刊行された考古資料を発掘事業担当課から受入れて収蔵し、管理することを事業の柱の一つとしている (発掘業務は行っていない)。発掘調査で得られた考古資料は、速やかに一般公開され、広く市民や研究者に活用される事が望ましい。このため文化財部では発掘調査、整理、収蔵の一連の作業が統一性をもって円滑に遂行され、考古資料の多用で迅速な活用をはかるため、昭和 60 (1985) 年に「埋蔵文化財資料の収蔵整理要項」(『福岡市埋蔵文化財センター年報』第 5 号 1985 所収) を策定した。この要項はその後実状にあわせ細部を改変したものの、策定後から要項に沿った発掘調査、整理作業が実施され、センターへの考古資料の収蔵も円滑なものになっており、毎年多くの資料が活用されている。

### (2) 平成 25 年度の本収蔵

センターに本収蔵されている考古資料は、発掘事業担当課が報告書刊行後、要項に沿った整理作業を行い搬入・収蔵したもの (収蔵区分に埋文課と表記) と、要項策定以前に発掘調査が行われ仮収蔵されていた資料をセンターで要項に沿って整理したうえ収蔵したもの (収蔵区分にセンターと表記) とに区分される。

平成 25 年度までにセンターに本収蔵されたのは 1,834 遺跡 (追加収蔵まで含めた収蔵数は 2,153 件) で、その内訳は登録遺物 1,191,346 点、甕棺 1,603 個、コンテナ 114,998 箱、ネガフィルム 364,551 点、スライドフィルム 494,643 点、図面類 178,230 枚、写真カード 204,184 枚となっている。平成 25 年度までの市内での発掘調査は 2,396 件であり、全体の約 77% が本収蔵され、検索が可能となった。

平成 25 年度の本収蔵は、埋文課から搬入・収蔵されたもの 42 遺跡、センターで収蔵したものの 115 遺跡のあわせて 157 遺跡 (新規収蔵 45 遺跡、追加収蔵 112 遺跡) である。主な収蔵品は遺物がコンテナ 2,128 箱と甕棺 10 個 (コンテナ換算する場合は甕棺 1 個を 12 箱とする)、写真類が 19,305 点、図面類が 3,411 点、写真カードが 3,444 枚である。

出土品のうち土器・石器は一般収蔵庫に、金属器・木製品・玉類は特別収蔵庫に収納している。また、写真類は第一記録類収蔵庫、図面類は第二記録類収蔵庫、写真カードは第一資料整理室へ納めた。

### (3) 収蔵棚増設

発掘調査によって増え続ける遺物の収蔵・管理も大きな課題の一つである。本収蔵と仮収蔵を合わせると、年間平均でコンテナケース 5,000 箱が当センターへ搬入されるが、その収蔵・管理のための場所の確保と収蔵棚の設置は予算削減の中、苦慮しているところである。平成 25 年度は収蔵棚 38 連 (棚 8 段) を購入した。

本収蔵数一覧（1986～2013年度）

年度	収蔵区分	新 規 遺跡数	追 加 遺跡数	登録遺物 点数(個)	遺 物		ネガフィルム			ポジフィルム			図 面 (枚)		写 真 カード(枚)
					甕棺数(個)	コンテナ数(箱)	35mm(本)	6×7(枚)	4×5(枚)	35mm(枚)	6×7(枚)	4×5(枚)	遺 構	遺 物	
1986	埋文課	4	0	3,639	0	749	57	1,397	7	1,358	163	0	352	239	781
	センター	14	0	4,475	0	309	343	1,844	169	3,736	386	96	617	512	1,564
	年度合計	18	0	8,114	0	1,058	400	3,241	176	5,094	549	96	969	751	2,345
1987	埋文課	12	0	8,860	3	779	284	4,051	8	2,931	373	0	994	1,223	2,744
	センター	9	0	2,631	1	217	229	2,327	80	3,121	254	2	427	290	1,630
	年度合計	21	0	11,491	4	996	513	6,378	88	6,052	627	2	1,421	1,513	4,374
1988	埋文課	38	1	15,193	61	1,152	560	8,566	10	6,694	647	0	1,784	1,789	5,074
	センター	5	0	11,301	72	740	331	4,342	137	4,848	13	0	888	1,141	2,994
	年度合計	43	1	26,494	133	1,892	891	12,908	147	11,542	660	0	2,672	2,930	8,068
1989	埋文課	11	0	16,073	8	1,111	231	7,507	99	4,634	966	63	1,612	1,619	2,343
	センター	3	0	6,701	0	868	155	3,559	92	2,906	0	0	105	418	2,090
	年度合計	14	0	22,774	8	1,979	386	11,066	191	7,540	966	63	1,717	2,037	4,433
1990	埋文課	60	0	43,807	29	2,214	1,460	17,561	712	19,235	2,405	76	3,173	3,277	9,563
	センター	30	0	11,096	3	766	311	3,073	0	4,714	496	8	723	955	1,924
	年度合計	90	0	54,903	32	2,980	1,771	20,634	712	23,949	2,901	84	3,896	4,232	11,487
1991	埋文課	57	0	32,480	32	3,028	599	10,974	45	9,051	1,095	67	2,435	2,552	6,075
	センター	6	0	4,586	65	724	395	3,303	86	3,541	811	45	666	865	1,856
	年度合計	63	0	37,066	97	3,752	994	14,277	131	12,592	1,906	112	3,101	3,417	7,931
1992	埋文課	74	4	33,934	78	3,449	760	12,820	12	12,490	1,618	25	3,505	3,092	6,972
	センター	13	2	8,046	30	1,287	284	3,006	19	3,141	176	8	558	985	1,950
	年度合計	87	6	41,980	108	4,736	1,044	15,826	31	15,631	1,794	33	4,063	4,077	8,922
1993	埋文課	52	0	28,850	26	4,355	711	21,093	38	12,410	2,949	17	2,858	2,811	11,587
	センター	6	0	6,034	7	1,118	237	22	463	2,123	0	26	308	156	654
	年度合計	58	0	34,884	33	5,473	948	21,115	501	14,533	2,949	43	3,166	2,967	12,241
1994	埋文課	40	1	17,817	118	1,570	472	8,556	0	7,680	1,751	4	1,936	2,068	4,797
	センター	9	0	7,285	3	984	151	1,026	125	2,619	68	11	560	427	985
	年度合計	49	1	25,102	121	2,554	623	9,582	125	10,299	1,819	15	2,496	2,495	5,782
1995	埋文課	57	1	40,565	37	4,229	675	12,851	257	10,564	3,035	238	2,519	3,354	7,581
	センター	13	0	5,854	9	1,128	182	2,973	6	3,099	270	0	448	450	1,526
	年度合計	70	1	46,419	46	5,357	857	15,824	263	13,663	3,305	238	2,967	3,804	9,107
1996	埋文課	66	0	32,101	148	3,454	764	12,136	0	14,364	4,429	10	3,239	3,256	7,629
	センター	12	0	5,015	82	565	245	2,529	618	3,331	284	0	520	1,035	1,725
	年度合計	78	0	37,116	230	4,019	1,009	14,665	618	17,695	4,713	10	3,759	4,291	9,354
1997	埋文課	84	1	58,346	56	7,942	1,063	18,594	23	17,119	7,240	44	4,424	3,848	10,889
	センター	8	0	5,088	0	740	134	2,293	355	2,217	391	0	291	616	1,112
	年度合計	92	1	63,434	56	8,682	1,197	20,887	378	19,336	7,631	44	4,715	4,464	12,001
1999	埋文課	109	2	54,107	79	5,509	1,193	18,783	1,008	22,461	7,209	84	5,207	4,779	11,675
	センター	3	0	1,279	1	366	44	704	0	991	82	0	87	88	455
	年度合計	112	2	55,386	80	5,875	1,237	19,487	1,008	23,452	7,291	84	5,294	4,867	12,130
2000	埋文課	75	5	47,069	71	5,798	1,361	20,717	75	26,016	8,431	84	6,069	5,896	12,968
	センター	11	0	3,851	0	535	51	419	69	790	157	0	897	299	337
	年度合計	86	5	50,920	71	6,333	1,412	21,136	144	26,806	8,588	84	6,966	6,195	13,305

※甕棺は1個、コンテナ12箱相当で計算



年度	収蔵区分	新 規 遺跡数	追 加 遺跡数	登録遺物 点数(個)	遺 物		ネガフィルム			ポジフィルム			図 面 (枚)		写 真 カード(枚)
					甕棺数(個)	コンテナ数(個)	35mm(本)	6×7(マ)	4×5(枚)	35mm(マ)	6×7(マ)	4×5(枚)	遺 構	遺 物	
2001	埋文課	44	1	30,512	34	4,785	669	8,157	121	10,229	3,011	7	2,263	2,930	5,061
	センター	9	8	6,502	9	841	356	3,277	65	4,281	11	0	1,065	1,039	2,192
	年度合計	53	9	37,014	43	5,626	1,025	11,434	186	14,510	3,022	7	3,328	3,969	7,253
2002	埋文課	50	6	47,781	112	5,229	689	10,503	0	13,496	4,956	13	2,356	3,195	6,274
	センター	10	0	2,595	2	268	130	489	215	2,107	0	0	203	261	690
	年度合計	60	6	50,376	114	5,497	819	10,992	215	15,603	4,956	13	2,559	3,456	6,964
2003	埋文課	82	3	61,651	66	7,356	755	15,498	665	14,786	6,002	483	3,644	4,436	8,124
	センター	8	0	2,178	16	165	96	2,598	0	1,980	52	0	247	289	1,522
	年度合計	90	3	63,829	82	7,521	851	18,096	665	16,766	6,054	483	3,891	4,725	9,646
2004	埋文課	48	2	41,675	37	2,702	711	8,607	181	13,700	3,106	247	2,709	2,642	5,469
	センター	13	0	2,068	14	178	420	2,383	354	2,733	11	0	439	183	1,251
	年度合計	61	2	43,743	51	2,880	1,131	10,990	535	16,433	3,117	247	3,148	2,825	6,720
2005	埋文課	70	2	59,235	16	4,276	620	10,065	277	13,796	4,589	133	2,924	3,422	7,092
	センター	24	0	4,208	5	537	385	458	11	4,410	48	6	481	672	859
	年度合計	94	2	63,443	21	4,813	1,005	10,523	288	18,206	4,637	139	3,405	4,094	7,951
2006	埋文課	64	2	44,627	45	4,006	743	10,171	8	15,269	4,936	63	2,965	3,419	6,906
	センター	27	2	3,885	6	632	212	325	359	2,456	20	0	906	545	805
	年度合計	91	4	48,512	51	4,638	955	10,496	367	17,725	4,956	63	3,871	3,964	7,711
2007	埋文課	94	7	66,886	10	5,634	1,089	17,247	0	17,808	8,902	16	5,889	3,220	10,426
	センター	10	6	8,285	59	924	140	879	17	1,970	315	0	333	292	828
	年度合計	104	13	75,171	69	6,558	1,229	18,126	17	19,778	9,217	16	6,222	3,512	11,254
2008	埋文課	85	4	32,750	27	2,746	489	7,555	8	10,272	2,343	107	2,327	2,876	4,433
	センター	16	3	1,685	0	318	114	361	0	1,604	119	0	172	130	375
	年度合計	101	7	34,435	27	3,064	603	7,916	8	11,876	2,462	107	2,499	3,006	4,808
2009	埋文課	74	2	111,020	32	3,880	656	9,041	65	15,158	4,796	58	2,330	4,451	6,355
	センター	18	2	6,002	5	1,028	32	303	20	683	105	48	116	449	211
	年度合計	92	4	117,022	37	4,908	688	9,344	85	15,841	4,901	106	2,446	4,900	6,566
2010	埋文課	69	3	55,695	2	5,901	604	4,270	0	1,824	11,369	0	2,773	3,428	3,433
	センター	14	13	1,853	0	205	37	836	0	239	2,709	276	171	191	663
	年度合計	83	16	57,548	2	6,106	641	5,106	0	2,063	14,078	276	2,944	3,619	4,096
2011	埋文課	19	8	20,903	3	2,246	169	2,242	0	2,975	1,324	9	717	900	1,460
	センター	12	29	2,360	42	239	119	680	24	1,196	410	24	297	228	708
	年度合計	31	37	23,263	45	2,485	288	2,922	24	4,171	1,734	33	1,014	1,128	2,168
2012	埋文課	45	21	24,199	27	2,570	358	3,836	8	7,738	3,095	25	2,176	2,140	3,363
	センター	3	59	8,686	5	518	93	1,023	220	1,950	765	0	449	287	760
	年度合計	48	80	32,885	32	3,088	451	4,859	228	9,688	3,860	25	2,625	2,427	4,123
2013	埋文課	40	2	20,971	7	1,426	242	3,357	70	6,240	2,225	70	1,411	1,205	2,154
	センター	5	110	7,051	3	702	265	2,643	45	3,837	306	5	557	238	1,290
	年度合計	45	112	28,022	10	2,128	507	6,000	115	10,077	2,531	75	1,968	1,443	3,444
計	埋文課	1,523	78	1,050,746	1,164	98,096	17,984	286,155	3,697	310,298	102,965	1,943	74,591	78,067	171,228
	センター	311	234	140,600	439	16,902	5,491	47,675	3,549	70,623	8,259	555	12,531	13,041	32,956
	総計	1,834	312	1,191,346	1,603	114,998	23,475	333,830	7,246	380,921	111,224	2,498	87,122	91,108	204,184

※甕棺は1個、コンテナ12箱相当で計算

# 平成 25 (2013) 年度収蔵一覧 (寄贈・追加収蔵含む)

収蔵	収蔵 区分	調査 番号	遺跡名	回数	報告書 (集)	登録遺物 点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			デジタル 写真 (コマ)	図面		写真 カード	収蔵日	調査担当者
							薺棺数	コンテナ 数	35mm(本)	6×7 (枚)	4×5 (枚)	35mm(枚)	6×7 (枚)	4×5 (枚)		遺構	遺物			
201301	センター	7102	板付遺跡	6	35	3													4月5日	山崎純男
201302	センター	7410	諸岡 B 遺跡	3・4・5	31	15		1											4月5日	後藤 直
201303	センター	7833	博多遺跡群	2	156・193												1		4月8日	池崎譲二
201304	センター	0551	博多遺跡群	156	945												1		4月8日	小林義彦
201305	センター	9452	南八幡遺跡	5	441	29		1	2	54		51	26			5	6	26	4月11日	白井克也
201306	埋文課	0225	弥永原遺跡	7	1133	123		17	3	20		60	28		23	4	23	14	4月17日	吉武学
201307	センター	9516	有田遺跡群	178	512			-1											4月17日	白井克也
201308	センター	9526	野芥遺跡	6	年報 Vol.10	17			1	4		8	14			9	2	3	4月19日	白井克也
201309	センター	8206	有田遺跡群	65	377											4			4月19日	井澤・松村
201310	センター	8602	有田遺跡群	107	234											7			4月19日	山崎・米倉
201311	センター	9504	周船寺遺跡	8	493					32		34	30					16	4月20日	白井克也
201312	センター	9516	有田遺跡群	178	512	1						235							4月24日	白井克也
201313	センター	7919	有田遺跡群	24	58												13		4月24日	井澤・山崎
201314	センター	8215	有田遺跡群	74	471											1			4月24日	井澤洋一
201315	埋文課	1120	南八幡遺跡	19	1207	38		4	3	46		4	23			11	5	29	4月25日	小林義彦
201316	埋文課	1038	中ノ原遺跡	5	1195	269		9	9	163		254	56			37	12	99	4月25日	小林義彦
201317	埋文課	0762	箱崎遺跡	60	1163	681	1	9	14	91		316	59			53	23	70	4月25日	小林義彦
201318	埋文課	1012	立花寺遺跡	8	1211	220		15	4	165		102	36			20	17	88	4月25日	小林義彦
201319	埋文課	0517	箱崎遺跡	50	1163	246		12	6	100		114	56			15	21	60	4月25日	小林義彦
201320	埋文課	0464	箱崎遺跡	48	年報 Vol.19,1163	13		2									3		4月25日	吉留・小林
201321	センター	8406	今宿五郎江遺跡	1	132	1													4月27日	小林義彦
201322	センター	7952	今山遺跡	5	10033	1													4月27日	下條信行
201323	センター	7940	海の中道遺跡	1	87	2													4月27日	横山邦継
201324	センター	8326	多々良込田遺跡	6	121	4													4月27日	山崎純男
201325	センター	7213	かけ塚遺跡	1	33	1													4月27日	飛高憲雄
201326	センター	8407	今宿五郎江遺跡	2	238	1													4月27日	二宮忠司
201327	センター	9017	博多遺跡群	65	329	1													4月30日	佐藤一郎
201328	センター	7929	博多遺跡群	3	515	1	1												4月30日	横山邦継
201329	センター	8327	博多遺跡群	22	118	2		2											4月30日	杉山富雄
201330	センター	8021	鳥越古墳群	2	124	1		1	8							27	1	15	5月9日	井澤洋一
201331	センター	0021	笠拔遺跡	1	752	328													5月14日	常松幹雄
201332	センター	9304	席田青木遺跡	2	408	6		34											5月14日	白井克也
201333	センター	8440	板付遺跡	44	135	5		3											5月29日	杉山富雄
201334	センター	9516	有田遺跡群	178	512	8													5月30日	白井克也
201335	センター	8518	吉武遺跡群	8	461・580	408		207											5月30日	横山邦継
201336	センター	8535	吉武遺跡群	9	650	2													5月31日	力武卓治
201337	埋文課	1017	原遺跡	26	1167	2,649		81	25	478		611	333		292	190	141	281	6月26日	比嘉えりか
201338	埋文課	0827	久保園遺跡	4	1148	1													6月26日	比嘉えりか
201339	寄贈	キ012	脇山出土資料			1													6月27日	
201340	埋文課	1134	原遺跡	30	1199	106		1	2	25		34	15		24	21	1	17	7月11日	福岡美由紀
201341	埋文課	1139	原遺跡	31	1201	184		2	2	14		59	16		15	27	2	14	7月11日	福岡美由紀
201342	埋文課	1114	那珂遺跡群	133	1193	176		21	2	30		66			39	17	30	20	7月11日	福岡美由紀
201343	埋文課	1125	那珂遺跡群	134	1191	252		9	2	37		63			12	19	9	23	7月11日	蔵富士寛
201344	埋文課	1136	那珂遺跡群	135	1194	248		8	3	38		82			21	17	8	24	7月11日	蔵富士寛
201345	埋文課	0630	南八幡遺跡	15	1007	316		8	3	54		64			6	22	9	32	7月11日	蔵富士寛
201346	埋文課	0656	博多遺跡群	168	995	404		25	2	26		34				11	31	16	7月11日	蔵富士寛
201347	埋文課	0612	博多遺跡群	162	947	27													7月11日	蔵富士寛
201348	埋文課	1043	元岡・桑原遺跡群	56	1210	105		1	3	48		78	48		123	11	2	30	7月16日	比嘉えりか
201349	埋文課	1043	元岡・桑原遺跡群	56	1210	813		17	22	263		525	189		477	78	62	175	7月16日	大塚紀宜
201350	埋文課	1121	今宿五郎江遺跡	15	1183	1,013		177	7	47		150	46		625	23	90	37	7月23日	板倉有太
201351	埋文課	1115	徳永 A 遺跡	6	1189	25		1	1	10		11	9		75	5	1	7	7月23日	板倉有太
201352	埋文課	1025	内野熊山遺跡	1	1205	1,638		5	8	161		305	162		552	15	36	95	7月31日	加藤隆也
201353	センター	0656	博多遺跡群	168	995														7月24日	蔵富士寛
201354	センター	1114	那珂遺跡群	133	1193														7月24日	福岡美由紀
201355	センター	1134	原遺跡	30	1199														7月24日	福岡美由紀
201356	センター	1125	那珂遺跡群	134	1191														7月24日	蔵富士寛
201357	寄贈	キ013	五島山出土資料		113	7		1											7月26日	
201358	寄贈	キ014	姪浜出土資料		113	3		1	2								1	3	7月31日	
201359	センター	0655	今宿五郎江遺跡	12	1066	1													8月1日	加藤隆也
201360	センター	1017	原遺跡	26	1167	65													8月2日	比嘉えりか
201361	センター	8038	博多遺跡群	1 f	105	74													8月9日	常松幹雄
201362	センター	8314	有田遺跡群	86	113	7			18	27		110				27	26	43	8月20日	井澤洋一
201363	センター	8315	有田遺跡群	87	139					4								1	8月21日	井澤洋一
201364	センター	8311	有田遺跡群	83	139					1								1	8月21日	井澤洋一
201365	センター	7831	有田遺跡群	17	58											9	1		8月21日	井澤洋一
201366	センター	8204	有田遺跡群	63	110											21			8月22日	井澤洋一
201367	センター	9421	席田大谷遺跡	5	537	11													8月22日	常松幹雄
201368	センター	8215	有田遺跡群	74	471											1			8月22日	井澤洋一
201369	センター	8122	有田遺跡群	60	139	4		1	4							4	1	4	8月29日	井澤・山崎
201370	センター	9333	那珂遺跡群	45	年報 Vol.8				1	6		6	6			3		5	8月31日	白井克也
201371	センター	7712	有田遺跡群	6	377	5		1											8月31日	山崎純男
201372	センター	8518	吉武遺跡群	8	461・580	4													8月31日	横山邦継
201373	センター	9968	神松寺遺跡	2	689														9月3日	蔵富士寛
201374	センター	7518	四箇遺跡	4	172	16													9月6日	柳田・二宮
201375	センター	7516	四箇遺跡	2	172	2													9月6日	柳田・二宮・山崎
201376	センター	8337	麦野 A 遺跡	2	1162							12							9月11日	山崎龍雄
201377	センター	8416	吉武遺跡群	6	461	2													9月12日	横山邦継
201378	センター	8304	有田遺跡群	76	113														9月24日	井澤・松村
201379	センター	8305	有田遺跡群	77	471														9月24日	井澤洋一
201380	センター	8310	有田遺跡群	82	139														9月24日	井澤洋一
201381	センター	7821	有田遺跡群	7	81														9月24日	井澤洋一
201382	センター	8311	有田遺跡群	83	139														9月24日	井澤洋一
201383	センター	8421	有田遺跡群	95	139														9月24日	井澤洋一

※薺棺は 1 個、コンテナ 12 箱相当で計算

収蔵	収蔵 区分	調査 番号	遺跡名	回数	報告書 (集)	登録遺物 点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			デジタル 写真 (コマ)	図面		写真 カード	収蔵日	調査担当者
							表箱数	コンテナ 数	35mm(本)	6×7 (枚)	4×5 (枚)	35mm(枚)	6×7 (枚)	4×5 (枚)		遺構	遺物			
201384	センター	7822	有田遺跡群	8	81														9月24日	井澤洋一
201385	センター	8423	有田遺跡群	97	139														9月24日	井澤洋一
201386	センター	0006	博多遺跡群	124	758	1													11月2日	田上勇一郎
201387	埋文課	1014	香椎 B 遺跡	2	1186	1,675		68	26	563		724	287		558	181	171	317	11月13日	瀧本・大塚
201388	センター	9344	博多遺跡群	83	503	5,796	1	441	69	701		1,079	139			272	132	459	11月16日	杉山富雄
201389	センター	8521	太田遺跡	1	239	1													11月19日	佐藤一郎
201390	センター	8826	今宿遺跡	2	738	1													11月19日	小林義彦
201391	センター	8525	今津 B 遺跡	1	166	2													11月20日	二宮忠治
201392	センター	7704	神松寺遺跡	1	45	3													11月20日	山崎・山口・横山
201393	センター	8474	福岡城跡	9	270・315・355	1													11月20日	池崎譲二
201394	センター	8121	有田遺跡群	59	84・139	1													11月20日	井澤洋一
201395	センター	8603	有田遺跡群	108	155	2													11月21日	山崎龍雄
201396	センター	9454	野芥遺跡	5	609	1													11月27日	山崎龍雄
201397	センター	9317	雀居遺跡	5	407	2													11月27日	松村道博
201398	センター	8310	有田遺跡群	82	139	3													11月27日	井澤洋一
201399	センター	7712	有田遺跡群	6	377	2		2											11月27日	山崎純男
2013100	センター	7108	井尻 B 遺跡	11	32	10													12月4日	折尾・堀屋
2013101	センター	0634	福岡城跡	58	年報 Vol.21	3		1	1	14		11	14	5		8		9	12月4日	吉留秀敏
2013102	センター	0133	井尻 B 遺跡	22	923				8	36		110	9					33	12月4日	久住猛雄
2013103	センター	9404	下月隈 C 遺跡	1	457	2													12月5日	白井克也
2013104	センター	0522	比恵遺跡群	100	956				6	44		119	4		31			36	12月6日	久住猛雄
2013105	センター	8224	博多遺跡群(築港線)	1	183	1													12月6日	池崎譲二
2013106	センター	8403	戸原麦尾遺跡	1	201	25		1											12月11日	池崎・田中・荒牧
2013107	センター	0717	那珂遺跡群	117	1034				26	26		391			941			90	12月12日	久住猛雄
2013108	センター	7616	大原 B 遺跡	1	541	7	1	2											12月14日	堀屋・力武
2013109	センター	8007	有田遺跡群	35	173	1													12月19日	井澤・山崎
2013110	センター	7701	久保園遺跡	1	91	2													12月20日	力武卓治
2013111	センター	7206	宝満尾遺跡	1	26	1		1											12月21日	山崎純男
2013112	センター	0661	那珂遺跡群	115	983				16	120		471			740			183	1月14日	久住猛雄
2013113	センター	0703	井相田 C 遺跡	8	1027	-10			13	17		359			547			56	1月17日	久住猛雄
2013114	センター	0538	元岡・桑原遺跡群	46	964				9	12		246	8		30			28	1月18日	久住猛雄
2013115	センター	7710	有田遺跡群	4	470	7			22	147						70	15	94	1月24日	山崎純男
2013116	センター	7914	有田遺跡群	19	96	2													1月24日	井澤・山崎
2013117	センター	8011	有田遺跡群	39	113	1													1月24日	井澤・山崎
2013118	センター	8013	有田遺跡群	41	96	1													1月24日	井澤・山崎
2013119	センター	8110	有田遺跡群	48	110	1													1月24日	井澤・山崎
2013120	センター	8205	有田遺跡群	64	155	12													1月24日	井澤・松村
2013121	センター	8207	有田遺跡群	66	113	7													1月24日	井澤・松村
2013122	寄贈	キ015	東区蒲田			1													2月4日	
2013123	寄贈	キ016	東区蒲田～久原			1													2月4日	
2013124	センター	7018	猿の塚古墳群	1	18				1									1	2月5日	柳田純孝
2013125	センター	9455	飯氏古墳群 A 群	1								172				3			2月12日	杉山富雄
2013126	埋文課	7915	有田遺跡群	20	年報 Vol.27											2			2月14日	山崎龍雄
2013127	埋文課	7418	都地城跡	1	年報 Vol.27	55		2	11			125				10	5	15	2月15日	山崎龍雄
2013128	センター	7206	宝満尾遺跡	1	26				11									20	2月18日	山崎純男
2013129	センター	7711	有田遺跡群	5	113				34	471								116	2月18日	山崎純男
2013130	センター	0827	久保園遺跡	4	1148	6													2月15日	板倉有大
2013131	センター	8136	板付遺跡	36	83	105		2									36		2月21日	柳沢・二宮
2013132	センター	7835	博多遺跡群	1c	193					20	45							39	2月21日	折尾・池崎・浜石
2013133	埋文課	0734	井尻 B 遺跡	30	1216	81		5	2	30		69	30		156	9	10	19	2月25日	加藤隆也
2013134	埋文課	1206	板付遺跡	72	1220	39		6	2	28		99	38		215	10	5	18	2月25日	加藤隆也
2013135	センター	8414	新立表古墳群	2・3	218	1						1							2月26日	力武卓司
2013136	センター	8802	那珂遺跡群	15	267												1		2月28日	吉留秀敏
2013137	センター	8715	重留窯跡	1	8715							36							2月28日	横山邦継
2013138	センター	8725	博多遺跡群	36	228												1		2月28日	吉留秀敏
2013139	センター	8046	金隈遺跡	3	123					18		35						9	2月28日	折尾学
2013140	センター	8132	博多遺跡群	17	118							234							2月28日	柳沢・堀屋
2013141	センター	7833	博多遺跡群	1b	193								12						3月8日	池崎・折尾・浜石
2013142	センター	8150	博多遺跡群	1i	193								44						3月9日	池崎・折尾・浜石
2013143	埋文課	0827	久保園遺跡	4	1148	1,752		522	12	151		371	136		635	128	61	101	3月13日	池崎譲二
2013144	埋文課	0908	中村町遺跡	4	1122	297		6	6	62		37	42		113	26	17	44	3月14日	屋山 洋
2013145	埋文課	0860	博多遺跡群	188	1125	1,237		66	8	108		180	67		267	21	57	71	3月14日	屋山 洋
2013146	埋文課	1216	大塚遺跡	20	1223	119		2	2	23	10	63	28	10	4	16	1	26	3月18日	福岡美由紀
2013147	埋文課	1226	原遺跡	32	1236	427		21	2	44		68	44		57	22	24	28	3月18日	福岡美由紀
2013148	埋文課	0467	比恵遺跡群	95	899	14		3	1	8		12			1	7	5	6	3月18日	藏富士寛
2013149	埋文課	0509	麦野 C 遺跡	10	897	84		9	2	22		25				16	7	14	3月18日	藏富士寛
2013150	埋文課	1147	香椎 E 遺跡	2	Vol.26	13		1	1			16			2	3	1	1	3月18日	藏富士寛
2013151	センター	8658	老司古墳	4	209	267			13	889						86			3月18日	九州大学
2013152	埋文課	0932	徳永 A 遺跡	5	1189・1227	3,859	2	201	21	150	60	755	149	60	267	215	134	144	3月19日	森本幹彦
2013153	埋文課	1112	井尻 B 遺跡	22	1217	177		13	3	20		102	20		19	11	15	16	3月19日	森本幹彦
2013154	埋文課	1123	松原遺跡	6	1203	43		1	1	10		37	10		8	8	2	7	3月19日	森本幹彦
2013155	埋文課	1127	徳永 A 遺跡	7	1189・1227	301		31	4	30		134	30		31	18	38	22	3月19日	森本幹彦
2013156	埋文課	1142	長尾遺跡	3	1142	150		7	2	6		69	10		12	7	15	7	3月19日	森本幹彦
2013157	センター	8314	有田遺跡群	86	113	</														

※表箱は 1 個、コンテナ 12 箱相当で計算

## 2. 教育・普及

### (1) 教育活動

#### 1) 出前授業

福岡市の教育方針では、「学ぶことに興味を持ち、未知のものを知る感動を味わい、自由な発想をもって様々なことを構想するなど、知的探求心を高めることや郷土福岡を誇りとする気持ちを育むこと」が重視されている。このため平成 17 年度から当センターでは、上記の趣旨を生かし、併せて義務教育学校における郷土の歴史学習の充

実と拡大を図るための具体的施策として、依頼のあった学校へ当センターの職員（文化財専門職）を派遣し、出土品に直接触れて歴史を身近に感じると共に古代の生活体験をととして歴史認識を深めることを授業の骨格とする出前授業要項を策定、決定して本格的に事業を開始した。

#### 平成 25 年度授業プログラム

No.	授 業 名	時間	単位	構成	授 業 概 要
1	大昔のくらし① 「火起こし」	45 分	学級	班	道具を用いて 2 種類の火起こしを体験。 火が生活に与えた影響と発火技術の変遷を学習。
2	大昔のくらし② 「祈りとまじない」	90 分	学級	班	勾玉を製作体験。 祈りの品を用いて昔の人々の生活と想いを学習。
3	大昔のくらし③ 「縄文時代と弥生時代」	45 分	学級	班	縄文時代と弥生時代の生活の違いを出土品に触れ、班員が 討議して理解する。
4	大陸とのまじわり① 「卑弥呼と鏡」	70 分	学級	班	金属製（低温度溶解金属）の鏡を鋳造製作体験。 金属加工等の外来技術をととして大陸とのつながりを学習。
5	大陸とのまじわり② 「服装」	45 分	学級	班	糸作りや古墳時代・飛鳥時代の衣装を着る体験。 着物の変遷をととして大陸とのつながりを学習。
6	大陸とのまじわり③ 「シルクロードと鴻臚館」	45 分	学級	班	木簡を製作体験。鴻臚館跡の出土品に触れ、奈良時代の役 人の生活や古代におけるアジアとのつながりを学習。
7	職業体験 「チャレンジ考古学」	45 分	学級	班	模型を用いた土器の復元作業や拓本作業を体験。将来の就 業に向けた動機付けとして、学芸員業務の一端を学習。



「祈りとまじない」授業風景



「卑弥呼と鏡」授業風景

平成25年度出前授業実施状況

	授業実施日	学 校 名	受講生徒数	授業プログラム	授業回数
1	4月16日(火)	堅粕小学校	1 8	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
2	4月17日(水)	香住丘小学校	1 4 9	大陸との交わり②「服装」	4
3	4月18日(木)	姪浜小学校	1 3 3	大昔のくらし①「火起こし」	4
4	4月22日(月)	賀茂小学校	9 2	郷土の歴史	3
5	4月23日(火)	小田部小学校	1 2 7	大昔のくらし①「火起こし」	4
6	4月25日(木)	今津小学校	2 2	大昔のくらし①+③「火起こし」	1
7	5月8日(水)	和白小学校	9 7	大昔のくらし①「火起こし」	3
8	5月9日(木)	野多目小学校	1 3 0	職業体験「チャレンジ考古学」	4
9	5月14日(火)	松島小学校	3 4	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
	5月15日(水)	松島小学校	6 7	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	5月16日(木)	松島小学校	6 7	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
10	5月22日(水)	長丘小学校	1 3 6	大陸との交わり②「服装」	4
11	5月23日(木)	住吉小学校	9 2	大昔のくらし③「縄文時代と弥生時代」	3
12	5月28日(火)	筑紫丘小学校	3 1	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
	5月29日(水)	筑紫丘小学校	6 2	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
13	5月30日(木)	東吉塚小学校	8 7	大陸との交わり②「服装」	3
14	5月31日(金)	城南小学校	1 4 8	職業体験「チャレンジ考古学」	4
15	6月4日(火)	博多小学校	6 3	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	6月5日(水)	博多小学校	6 4	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
16	6月6日(木)	飯原小学校	5 4	大昔のくらし①「火起こし」	2
17	6月7日(金)	高木小学校	6 3	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
18	6月11日(火)	香椎浜小学校	5 6	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
19	6月12日(水)	席田小学校	7 4	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	2
20	6月13日(木)	西陵小学校	2 4	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
	6月14日(金)	西陵小学校	2 4	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
21	6月17日(月)	玉川小学校	3 8	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
	6月21日(金)	玉川小学校	7 6	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
22	6月25日(火)	長住小学校	6 4	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	6月26日(水)	長住小学校	3 2	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
23	6月27日(木)	三苦小学校	1 2 6	大昔のくらし①「火起こし」	4
24	7月3日(水)	北崎小学校	1 8	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
25	7月4日(木)	柏原小学校	6 7	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	7月5日(金)	柏原小学校	3 4	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
26	7月9日(火)	西花畑小学校	8 9	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	3
27	7月10日(水)	若久小学校	7 3	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	7月11日(木)	若久小学校	3 6	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
28	7月12日(金)	姪北小学校	5 6	大昔のくらし①「火起こし」	3
29	7月16日(火)	賀茂小学校	9 2	職業体験「チャレンジ考古学」	3
30	7月17日(水)	玄界小学校	8	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	3
31	9月4日(水)	大池小学校	7 5	大昔のくらし③「縄文時代と弥生時代」	2
32	9月5日(木)	城浜小学校	3 0	大昔のくらし①「火起こし」	1
33	9月6日(金)	臼佐小学校	7 2	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
34	9月10日(火)	高宮小学校	5 6	大昔のくらし①「火起こし」	2
35	9月12日(木)	今宿小学校	8 0	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	9月13日(金)	今宿小学校	4 0	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
36	9月17日(火)	塩原小学校	5 9	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	9月18日(水)	塩原小学校	3 0	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
37	9月19日(木)	当仁小学校	1 0 4	職業体験「チャレンジ考古学」	3
38	9月24日(火)	那珂南小学校	6 0	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	9月25日(水)	那珂南小学校	2 9	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
39	10月1日(火)	三筑小学校	1 0 0	大昔のくらし①「火起こし」	3
40	10月2日(水)	多々良中央中学校	1 0 3	大昔のくらし③「縄文時代と弥生時代」	3
	10月3日(木)	多々良中央中学校	1 0 3	大昔のくらし③「縄文時代と弥生時代」	3
41	10月8日(火)	西戸崎小学校	5 9	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
	10月9日(水)	西戸崎小学校		大昔のくらし②「祈りとまじない」	1

	授業実施日	学 校 名	受講生徒数	授業プログラム	授業回数
42	10月16日(水)	花畑小学校	100	大昔のくらし①「火起こし」	3
43	10月17日(木)	四箇田小学校	54	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	10月18日(金)	四箇田小学校	27	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
44	10月22日(火)	鳥飼小学校	136	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	4
45	10月30日(水)	三宅小学校	71	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	10月31日(木)	三宅小学校	71	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
46	11月7日(木)	原小学校	74	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	11月8日(金)	原小学校	39	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
47	11月12日(火)	弥永西小学校	56	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	11月13日(水)	弥永西小学校	28	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
48	11月14日(木)	小呂小学校	5	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
49	11月20日(水)	玄洋小学校	122	大昔のくらし①「火起こし」	4
50	11月27日(水)	有住小学校	53	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
51	1月16日(木)	金武小学校	100	大昔のくらし①「火起こし」	3
52	1月23日(木)	今津特別支援学校小学部	6	大陸との交わり②「服装」	1
53	1月23日(木)	今津特別支援学校中学部	6	大陸との交わり②「服装」	1
54	1月28日(火)	壱岐南小学校	83	職業体験「チャレンジ考古学」	3

## 2) 職場体験（インターンシップ）

本センターでは、中学生に将来の職業や進路に対する関心や理解を深めてもらうことを目的として、センター業務を体験する職場体験を受け入れ

ている。実習内容は、保存処理作業、資料収蔵作業、出前授業教材準備などである。

実習生学校名	実習期間	人数
那珂中学校	平成 25 年 9 月 4 日～9 月 6 日	3 名
平尾中学校	平成 25 年 9 月 11 日～9 月 12 日	2 名
中央特別支援学校・博多高等学園	平成 25 年 11 月 6 日～11 月 8 日	2 名

## 3) 子ども考古学教室

児童生徒たちが、実際の出土遺物に触れたり、古代の人々の暮らしや技術を追体験したりして、歴史認識を深めることを目的とした。夏休み

期間中に「子ども考古学教室」を実施し、「銅鏡」づくりを行った。

開催日	概要	受講者数
平成 25 年 7 月 27 日（土） 10:00～12:00、13:00～15:00	オリエンテーション・センター内の見学を行う。鏡の歴史を学び、鑄造作業を行う。	51 名



子ども考古学教室



「銅鏡」づくり



#### 4) 博物館実習

本センターは、市内外の大学からの博物館学芸員(補) 資格取得を目的とした博物館実習の依頼に、毎年応じている。2013 年度も実習生を受け入れて右記のように実施した。

本センターの実習における特徴として、博多駅地下通路に設置されている二箇所の展示施設 (F ギャラリー) を実際に用いることにある。実習生は二つのグループに分かれ、職員の助言を受け、グループごとに展示計画を立案・検討して作業を進めていく。実習の最終日前日には、前年度の実習生が展示した作品を撤去した後に、実習生が展示を行う。展示された作品は、今後一年間、地下通路を通る人たちの目を楽しませるものとなった。

	実習内容
8月20日(火)	オリエンテーション センター施設見学 展示計画Ⅰ 遺物の収蔵管理について 教育普及活動について
8月21日(水)	外部施設見学
8月22日(木)	図書資料の整理 展示計画Ⅱ
8月23日(金)	遺物の保存と活用Ⅰ 遺物の収蔵・整理
8月24日(土)	展示計画Ⅲ 第3回考古学講座受講
8月27日(火)	遺物の保存と活用Ⅱ
8月28日(水)	展示計画Ⅳ
8月29日(木)	展示計画Ⅴ
8月30日(金)	展示準備 「F ギャラリー」展示作業
8月31日(土)	実習反省会

	概 要
実習期間	平成 25 年 8 月 20 日 (火) ～ 8 月 31 日 (土)
実習内容	オリエンテーション、施設見学、資料収蔵管理実習、教育普及実習、遺物保存処理実習、図書資料管理実習、展示実習、講座受講、実習反省会
実 習 生	12 名 (九州産業大学国際文化学部国際文化学科、福岡大学人文学部歴史学科・文化学科、西南学院大学国際文化学部学科・大学院国際文化研究科国際文化専攻、筑紫女学園大学文学部日本語日本文学科、福岡女子短期大学文化コミュニケーション学科)



実習生展示①「人形と博多っ子」



実習生展示②「博多の食卓」

## (2) 普及活動

### 1) 展示

#### ①常設展示

当センターでは「埋蔵文化財の保存・保護」と「弥生以来の海外交易の拠点都市」を展示の主テーマとしている。

第1展示室では、埋蔵文化財の発掘調査から遺物・記録類が収蔵、管理・活用されるまでの

一連の流れと、木器・金属器等の科学的保存処理の成果を「埋蔵文化財とは何か」、「埋蔵文化財の保存処理」、「埋蔵文化財の修復」、「発掘現場での保存科学的作業」、「埋蔵文化財の収蔵管理と活用」、「埋蔵文化財と考古学」、「旧石器・縄文

時代の福岡」の項目で展示している。木器・金属器等の科学的保存処理の成果を展示している。

第2展示室では、江戸時代に鎖国されるまで日本の玄関口であり続けた本市の特徴をとりあげ、最も脚光を浴びた「奴国の時代」の弥生時代と国内最大の国際貿易港であった「中世都市博多」の時代に焦点をあて、それぞれ「奴国の拠点集落那珂・比恵遺跡」、「奴国以前」、「大型建物」、「環濠・大溝・条溝」、「墳丘墓」、「争う」、「交流と交易」、「祭

る」、「装う」、「まかなう」、「つくる」と「日本の玄関博多」、「鴻臚館の時代」、「匠」、「海外との交易」、「国内の交易」、「中世博多の情景」、「たしなむ・あそぶ」、「戦乱」の項目でテーマ展示を行っている。

第3展示室は、部門展示室として短期展示を行っており、考古学講座に合わせた企画展、発掘調査速報展・特別展などを実施している。平成25年度は下表のとおり3回の展示を実施した。



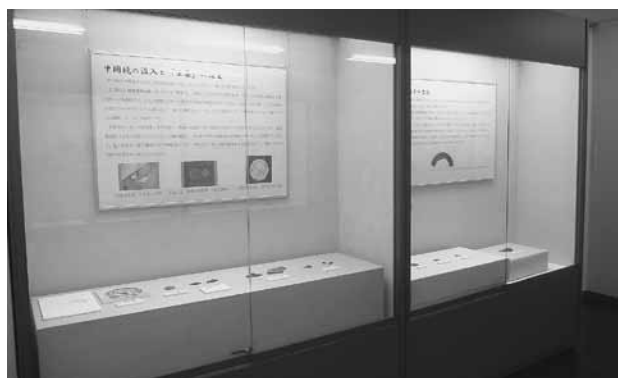
第1展示室



第2展示室

### 第3展示室展覧会開催一覧

種 別	名 称	期 間
企画展	「鏡に映る日本の歴史」前期展	平成25年6月4日～平成25年8月31日
	「鏡に映る日本の歴史」後期展	平成25年9月3日～平成26年1月5日
	「甦る出土遺物ー平成24年度保存処理成果ー」	平成26年1月14日～平成26年3月30日
速報展	元岡G6号墳出土庚寅銘大刀公開展示	平成26年1月25日～平成26年2月16日



「鏡に映る日本の歴史」前期展



「甦る出土遺物」

### ②館外展示

本センターでは、出土品の活用の一環として、地域・学校等の身近なところで出土品と接する機会を積極的に設け、市民の文化財保護に対する理解が自然と深まるように努めている。

### A ま～ると博物館

市役所・区役所庁内の各フロアや地下鉄駅構内に市内遺跡出土品を展示して、市民や内外の来訪者が容易に本市の歴史と接する機会を設けたものである。  
【設置場所】教育委員教育長室・総務部長室／地下鉄藤崎駅／博多駅地下通路

## B ふるさと校区博物館

公民館や小学校に小型展示ケースを設置して遺跡から出土した考古資料を展示するもの。特に展示品は各校区内の遺跡から出土したものに限定することにより、生徒や利用者が校区の歴史と容易に接することを可能とした。さらに人々が歴史を身近に感じることで、ふるさとを誇りに思える環境のひとつを提供するものである。

【設置場所】三苦小学校／馬出小学校／板付北小学校／野多目小学校／賀茂小学校／城原小学校／西戸崎小学校／福浜小学校／城南小学校／四箇田公民館／老司公民館／金武公民館

## C 出前博物館

地域商店街や自治会、さらには市内で開かれる各種フェスタ・学会等の主催者と連携して福岡市の歴史理解を深めてもらうことを目的とし、依頼に基づいたテーマに沿った地域短期型の展示会を開催するもの。本センターが企画から展示まで担当し、依頼者はテーマと展示会場の確保だけを担うものである。

【開催者】高取商店街



四箇田公民館



城南小学校



高取商店街



福浜小学校

## 2) 公開講座

### ①考古学講座

平成 25 年度の考古学講座は「鏡に映る日本の歴史」をテーマとした。考古資料の中でも特に人気の高い銅鏡には、政治・経済・宗教・文化など各時代を示す様々な側面が反映されている。それらを弥生時代から中近世まで通史的に見ることにより、日本列島の歴史の移り変わりを考えるこ

とを意図した。この方面における研究の第一人者を招き、7回の講座を開催した。

### ②速報講座

当センターにおける平成 24 年度の出土遺物の保存処理成果の紹介、ならびに平成 25 年度における市内発掘調査報告につき、2 回の講座を開催した。

### 平成 25 年度考古学講座一覧

	開 催 日	講 演 題	講 師	受講者数
第1回	6月22日(土)	前漢鏡のもつ権威の象徴性	西南学院大学 高倉 洋彰 氏	200 名
第2回	7月20日(土)	破鏡と鏡の破砕行為	九州大学 辻田 淳一郎 氏	179 名
第3回	8月24日(土)	後漢鏡の制作と日本列島への流通	京都大学人文科学研究所 岡村 秀典 氏	174 名
第4回	9月14日(土)	古墳における鏡の使われ方 ー黒塚古墳などを例としてー	奈良県立橿原考古学研究所 菅谷 文則 氏	181 名
第5回	10月26日(土)	三角縁神獣鏡研究の現状	大手前大学 森下 章司 氏	188 名
第6回	11月23日(土)	環シナ海をめぐる鏡 ー銅鏡受容とその背景ー	京都国立博物館名誉館員 久保 智康 氏	132 名
第7回	12月14日(土)	中世の信仰遺跡における鏡	国立歴史民俗博物館 村木 二郎 氏	106 名

### 平成 25 年度速報講座一覧

	開 催 日	講 演 題	講 師	受講者数
第1回	2月15日(土)	甕の出土遺物 ー平成 24 年度保存処理成果からー	福岡市埋蔵文化財センター 保存処理担当	102 名
第2回	3月8日(土)	発掘調査総まくり ー平成 25 年度市域内調査からー	福岡市文化財部 宮井 善朗 氏	66 名

### 3) 資料利用

市民・小中学校・各種博物館・大学などの研究機関・出版社・報道関係などの利用希望に対して、考古資料や記録資料を提供している。資料利用は館内利用と館外利用（貸出）とに分かれる。貸出期間が1年以上のものは長期貸出、未満のものは短期貸出として区分している。

#### 館内利用

利用種類	件数	点 数
考古資料	96	9755
写真・記録類	0	0
図 書	245	1555
計	341	11310

#### 館外利用

貸出種類	件 数	点 数		
		考古資料	写真他	合 計
長期貸出	47	2459	21	2480
短期貸出	103	1531	474	2005
計	150	3990	495	4485

### 4) 施設の利用

利 用 日	利 用 者	利用内容	人 数	利用施設
平成25年4月6日(土)	九州古式土師器研究会	研究会	68名	研修室
平成25年4月7日(日)	九州古式土師器研究会	研究会	50名	研修室
平成25年4月12日(金)	福岡大学	研究会	15名	研修室
平成25年4月20日(土)	アジア文化財協力協会	研究会	50名	研修室
平成25年5月18日(土)	釜山市文化財交流事業	講演会	70名	研修室
平成25年6月15日(土)	北部九州中近世城郭研究会	研究会	10名	研修室
平成25年8月4日(日)	東アジア考古学会	研究会	15名	研修室
平成25年12月22日(日)	九州縄文研究会	研究会	5名	研修室
平成26年1月18日(土)	九州縄文研究会	研究会	5名	研修室
平成26年3月14日(金)	福岡金属遺物談話会	研究会	12 名	研修室

## 5) 図書の収蔵と閲覧

①平成 25 年度図書受入状況 計 6,585 冊 (一般 6,285 冊・雑誌 300 冊)

内訳：購入 119 冊 (一般 9 冊・雑誌 110 冊)

受贈 6,466 冊 (一般 6,276 冊・雑誌 190 冊)

②平成 25 年度廃棄蔵書数 0 冊

③平成 25 年度末蔵書数 88,445 冊 (購入・受贈)

## 6) 団体見学・施設見学

見 学 日	団 体 名	人 数
平成 25 年 5 月 10 日 (金)	福岡市立那珂南小学校	89 名
平成 25 年 5 月 15 日 (水)	周南市立岐山小学校	94 名
平成 25 年 5 月 16 日 (木)	周南市立菊川・四熊小学校	74 名
平成 25 年 5 月 16 日 (木)	周南市立遠石小学校	93 名
平成 25 年 5 月 29 日 (水)	大野城市平野台区福祉部	20 名
平成 25 年 6 月 4 日 (火)	福岡市立大池小学校	78 名
平成 25 年 6 月 7 日 (金)	福岡市立板付小学校	32 名
平成 25 年 6 月 8 日 (土)	那珂南校区男女共同参画代表者会	12 名
平成 25 年 6 月 13 日 (木)	福岡市立三筑小学校	100 名
平成 25 年 6 月 20 日 (木)	四箇田公民館	40 名
平成 25 年 7 月 4 日 (木)	さわやか立花館デイサービスセンター	18 名
平成 25 年 7 月 12 日 (金)	さわやか立花館デイサービスセンター	21 名
平成 25 年 7 月 26 日 (金)	国際部インターン留学生	1 名
平成 25 年 9 月 3 日 (火)	武蔵大学	7 名
平成 25 年 9 月 5 日 (木)	熊本県玉東町教育委員会	7 名
平成 25 年 9 月 6 日 (金)	福岡市立鶴田小学校	94 名
平成 25 年 9 月 17 日 (火)	済州考古学研究所	20 名
平成 25 年 10 月 20 日 (日)	個人	1 名
平成 25 年 10 月 25 日 (金)	さざんクラブ	100 名
平成 25 年 11 月 28 日 (木)	福岡建設専門学校	120 名
平成 25 年 11 月 30 日 (土)	郷土文化研究会	30 名
平成 25 年 12 月 7 日 (土)	九州龍谷短期大学	20 名
平成 26 年 1 月 24 日 (金)	ふくよかの家	10 名
平成 26 年 3 月 6 日 (木)	諫早神社総代会	11 名
平成 26 年 3 月 13 日 (木)	大阪高齢者大学	24 名
平成 26 年 3 月 20 日 (木)	早稲田大学 古代史研究会	12 名

## 7) 刊行物

①『福岡市埋蔵文化財センター年報』第 32 号  
平成 24 (2012) 年度 A4 版 44 ページ 2014  
年 2 月 28 日発行。文化財関係機関・図書館など  
に配布。

②『見学のしおり』(展示案内パンフレット) B4

版 3 つ折り 6 ページ。入館者に無料配布。

③『マイコレ』(児童向け収蔵品紹介) 変形 A4 版  
3 つ折り 6 ページ。児童に無料配布。

④『2013 年度講座案内』(チラシ) A4 版 2 ページ。  
文化財関係機関・図書館などや入館者に無料配布。

## 平成 25 年度資料貸出等一覧

件数	区分	申 請 者	資 料 名	点 数				貸出日 (撮影日)	備 考
				遺物	写真	他	計		
1	A	福岡市博物館学芸課	城ノ原他	1206	0	0	1206	20130401	常設展示
2	A	国立歴史民俗博物館	板付・有田・三筑	25	0	0	25	20130401	常設展示
3	A	大阪府立弥生文化博物館	今山・藤崎・有田他	24	0	0	24	20130401	常設展示
4	A	広島県立歴史博物館	博多陶磁器	6	0	0	6	20130401	常設展示
5	A	焼津市歴史民俗資料館	藤崎 58 号甕棺	2	0	0	2	20130401	常設展示
6	A	新宮町教育委員会	石丸古川・飯氏ソウサ土器	3	0	0	3	20130401	町立歴史資料館内常設展示
7	A	リコーテクノシステムズ(株)九州支社	比恵 25 次土器	3	0	0	3	20130401	ロビー常設展示
8	A	グランドホームサンケア和白	直原土器・展示台	6	0	0	6	20130401	ロビー常設展示
9	A	粕屋町教育委員会	戸原麦尾六花鏡・陶磁器	44	0	0	44	20130401	町立歴史資料館内常設展示
10	A	菊池市教育委員会	博多人骨・陶磁器他	150	0	0	150	20130401	菊池神社歴史館内常設展示
11	A	東京国立博物館	鴻臚館陶磁器	23	0	0	23	20130401	平成館考古展示室常設展示
12	A	市立賀茂小学校	鶴町土器・石器	36	0	0	36	20130401	校内常設展示
13	A	市立馬出小学校	箱崎馬出土器	6	0	0	6	20130401	校内常設展示
14	A・B・C	市立三苫小学校	三苫土器・石器・ケース	69	3	2	74	20130401	校内常設展示
15	A	市立野多目小学校	野多目土器	40	0	0	40	20130401	校内常設展示
16	A	市立城原小学校	拾六町ツイジ	25	0	0	25	20130401	校内常設展示
17	A	市立板付北小学校	板付土器	9	0	0	9	20130401	校内常設展示
18	A	市立西戸崎小学校	海の中道製塩土器他・展示台	15	0	0	15	20130401	校内常設展示
19	A	市立柏原小学校	柏原遺跡出土縄文土器他	39	0	3	42	20130401	校内常設展示
20	A	博多区総務部振興課	博多土器・陶磁器他	43	0	0	43	20130401	まちかど文化ひろば「えふギャラリー」展示
21	A	福岡市交通局	藤崎 3 次甕棺	5	0	0	5	20130401	藤崎駅常設展示
22	A	福岡市文化財保護課（鴻臚館展示館）	鴻臚館跡出土陶磁器など	132	0	0	132	20130401	館内常設展示
23	A	福岡市文化財保護課（金隈展示館）	金隈遺跡出土土器	61	0	0	61	20130401	館内常設展示
24	A	福岡市文化財保護課（野方遺跡展示館）	野方遺跡出土遺物	42	0	0	42	20130401	館内常設展示
25	A	福岡市文化財保護課（板付弥生ムラ）	板付遺跡出土遺物	71	0	0	71	20130401	館内常設展示
26	A	群馬県立歴史博物館	藤崎 50 号甕棺	2	0	0	2	20130401	館内常設展示
27	A	神戸市教育委員会	有田 64 次甕棺	3	0	0	3	20130401	センター内常設展示
28	A	髙口産業株式会社	博多 126 次白磁他	7	0	0	7	20130401	エントランス常設展示
29	A	市立市川考古博物館	西新町 2 次 12 号甕棺	2	0	0	2	20130401	館内常設展示
30	A・C	古賀市教育委員会	藤崎 2 次 40 号甕棺他	2	0	1	3	20130401	館内常設展示
31	A	東北歴史博物館	有田 7 次弥生壺	1	0	0	1	20130401	館内常設展示
32	A	西南学院大学	羽根戸原 C 須恵器	20	0	0	20	20130401	博物館実習教材
33	A	福岡市博物館管理課	藤崎・徳永他土器	10	0	0	10	20130401	博物館体験学習
34	A	四箇田公民館	四箇田 2 次複製土器・十字形石器など	8	0	0	8	20130401	館内常設展示
35	A・C	老司公民館	和田 B 出土石器他	29	0	2	31	20130401	館内常設展示
36	A	福岡市教育委員会総務課（教育次長室）	鴻臚館跡出土青磁双耳壺	1	0	0	1	20130401	常設展示
37	A	福岡市教育委員会総務課（総務部長室）	クエゾノ遺跡有蓋高杯・蓋	2	0	0	2	20130401	常設展示
38	A	茨城県立歴史館	吉武高木・藤崎遺跡出土甕棺	4	0	0	4	20130401	館内常設展示
39	A	九州国立博物館	雀居遺跡出土案など	110	0	0	110	20130401	館内常設展示
40	A	兵庫陶芸美術館	博多遺跡出土磁器	15	0	0	15	20130401	館内常設展示
41	A	独立行政法人都市再生機構九州支社	宝台遺跡出土弥生土器高杯	3	0	0	3	20130401	宝台団地内管理事務所に常設展示
42	A	戸切人権のまちづくり館	戸切遺跡出土須恵器杯他	24	0	8	32	20130401	館内常設展示
43	A	ダイワロイアル株式会社	博多遺跡出土陶磁器他	27	0	0	27	20130401	ホテル内常設展示
44	A	城南小学校	田島 B・飯倉 C・A 遺跡出土品	16	0	0	16	20130401	校内常設展示
45	A	福浜小学校	藤崎遺跡出土品	10	0	0	10	20130401	校内常設展示
46	A	九州歴史資料館	元岡桑原遺跡群編みかご	1	0	0	1	20130401	館内常設展示
47	A・C	福岡市教育センター	西新町・藤崎遺跡出土品	23	0	2	25	20130401	館内常設展示
48	B	ベストセラーズ	那珂遺跡群出土石包丁	0	1	0	1	20130409	『歴史人』6月号に掲載
49	B	株式会社アッシュ	板付 I 式土器	0	1	0	1	20130409	『たのしい「縄文」入門』に掲載
50	C	金武公民館	展示ケース	0	0	3	3	201304	
51	A	横浜ユーラシア文化館	博多遺跡群出土元青花・パスノ文字指輪	18	0	0	18	20130416	『マルコ・ポーロが見たユーラシア』に展示
52	A・B	海の道むなかた館	博多遺跡群出土陶磁器など	82	20	0	102	20130419	『色定法師と日宋貿易』に展示
53	B	吉川弘文館	鉤崎古墳横穴式石室写真	0	1	0	1	20130412	『事典 臺の考古学』に掲載
54	B	個人	『京ノ限遺跡』収載写真	0	13	0	13	20130412	田島公民館 30 周年記念誌作成
55	A	個人	雀居遺跡、吉塚本町遺跡出土遺物	16	0	0	16	20130413	大学授業に使用
56	D	ベネッセコーポレーション	板付遺跡出土弥生土器壺	0	1	0	1	20130413	小中学生用教材プリントに掲載
57	B	公益財団法人沖縄協会	博多遺跡群出土石鍋	0	2	0	2	20130417	『季刊沖縄』に掲載
58	B	日本科学技術振興財団	板付遺跡出土土器	0	1	0	1	20130423	放射線教育支援サイトに掲載
59	A・B	国立歴史民俗博物館	博多遺跡群出土ガラス製品、メダイなど	26	10	0	36	20130609	『時代を作った技—中世の生産革命—』に展示
60	A	金武公民館	吉武高木遺跡出土土器・石器	4	0	0	4	201305	地域住民への吉武高木遺跡普及のため公民館に展示
61	B	NHK 出版	博多遺跡群陶磁器廃棄遺構、銅製品	0	2	0	2	201305	『NHK さかのぼり日本史 鎌倉』に掲載
62	A	大規模史跡整備推進課	福岡城 4 次出土陶磁器・瓦など	28	0	4	32	20130508	福岡城多聞櫓公開事業で展示
63	B	市史編さん室	那珂遺跡群出土瓦など	0	5	0	5	20130522	『新修福岡市史』特別編に掲載
64	A	個人	笠坂、那珂遺跡出土鑄造関係遺物	15	0	1	16	20130525	大学授業に使用
65	A	個人	香椎 B 遺跡出土遺物	46	0	0	46	20130525	講演会で展示
66	B	柳原出版	解除法木簡	0	1	0	1	20130529	『古代都城の律令祭祀』に掲載
67	B	ベストセラーズ	那珂遺跡出土石包丁	0	1	0	1	20130529	『歴史人』ホームページに掲載
68	B	ベネッセコーポレーション	板付遺跡出土壺	0	1	0	1	20130529	中学生用教材に掲載
69	B	個人	吉武高木遺跡など	0	50	0	50	20130604	早良市民センターにおける講演の映写資料に使用
70	B	文化財保護課	博多遺跡群	0	4	0	4	20130601	スマートフォンによる文化財ガイダンスシステムに使用
71	B	山川出版社	板付遺跡水田・出土土器、宮ノ前遺跡鉄製鋤先	0	4	0	4	20130604	『ビジュアル版日本史図録』に掲載
72	B	埋蔵文化財調査課	老司古墳出土鉄製短甲、銅鏡	0	6	0	6	20130604	老司公民館における出前講座の映写資料に使用
73	B	個人	吉武高木遺跡など	0	50	0	50	20130604	早良市民センターにおける講演の映写資料に使用
74	B	ネクサス	博多遺跡群出土白磁四耳壺	0	1	0	1	20130607	『開運! なんでも鑑定団』で使用
75	B	九州ラーメン研究会	博多遺跡群出土こね鉢	0	1	0	1	20130607	『財界九州』に掲載
76	A	国立歴史民俗博物館	比恵 51 次出土鑄造鉄斧など	14	0	0	14	20130625	展示用レプリカ作成

※A:遺物貸出、B:写真貸出、C:その他の貸出、D:図面・写真等の使用、E:遺物撮影



件数	区分	申 請 者	資 料 名	点 数				貸出日 (撮影日)	備 考
				遺物	写真	他	計		
77	A・B	福井県立歴史博物館	博多・箱崎出土染付	13	0	0	13	201309	平成 25 年度企画展「染付」に展示
78	B	太宰府市文化ふれあい館	比恵8次倉庫群写真	0	1	0	1	20130625	「まると太宰府歴史展」に展示
79	B	NHK出版	博多遺跡群出土墨書磁器、白磁出土状況写真	0	2	0	2	20130627	『さかのほり日本史（9）平安』に掲載
80	A・B	下関市立考古博物館	拾六町平田遺跡出土家形土製品	1	1	0	2	20130917	平成 25 年度特別展「くらしとまつりの家」に展示
81	E	福岡市立箱崎清松中学校	有田・老司・博多・羽根戸南など出土銅鏡	0	0	0	0	20130706	NHK杯全国中学校放送コンテスト出品ビデオ番組制作
82	A・B	北九州市立自然史・歴史博物館	板付・雀居・小律・吉武出土土器など	32	0	0	32	20130906	特別展「邪馬台国が見える！日本古代の原風景」に展示
83	B	悠工房	那珂君休出土土製鋤	0	1	0	1	20130711	小学生用教材に掲載
84	A	伊都国歴史博物館	元岡G6号墳出土須恵器・耳環・玉類・鈴	49	0	0	49	20130717	夏季企画展「伊都国発掘2013」に展示
85	D	個人	東入部2次出土土器	0	7	0	7	20130717	『九州考古学』掲載論文に図版として使用
86	D	学研教育出版	弥生土器甕・高杯	0	1	0	1	20130720	『まんが日本の歴史 2000 年 増補改訂版』に掲載
87	B	宗像市教育委員会	博多 56 次、79 次出土品	0	2	0	2	20130715	宗像市電子博物館における講演会紹介に使用
88	B	ユニフォンプレスインターナショナル	橋本一丁田出土土器、元寇防壘、鋤、石包丁	0	4	0	4	20130724	帝国書院『最新日本史図説』に掲載
89	D	個人	比恵57次出土辰砂、京ノ隈遺跡	0	0	0	0	20130801	早稲田大学考古学会「古代」に掲載
90	B	アルシェオテーマ	博多遺跡群関連写真	0	7	0	7	20130801	『Archeo theme』に掲載
91	B	東洋哲学研究所	板付1式土器集合写真	0	1	0	1	20130807	『法華経－平和と共生のメッセージ－展』のパネルに掲載
92	C	文化財保護課	展示ケース、銅剣・銅鐔レプリカなど	0	0	14	14	20130829	吉武高木遺跡やよしの風公園「レオパブリイベント」で使用
93	A・B	静岡市教育委員会	吉武遺跡群・雀居遺跡出土資料・写真	33	19	0	52	20130925	特別展「弥生の戦い」に展示
94	A・B	甘木歴史資料館	博多遺跡群出土陶磁器・写真	30	15	0	45	20130918	特別展「戦国の武將の誇りと祈り」に展示、図録に掲載
95	A	金武公民館	吉武遺跡群出土丹塗り広口壺・磨製石鍬	2	0	0	2	20130821	地域住民への吉武高木遺跡普及のため公民館に展示
96	A・B	徳島市教育委員会	大原D・四箇東・雀居・藤崎・など玉類	0	19	0	19	20131003	特別展「装身具の世界」に展示、図録・パネルに掲載
97	A・B	宗像市教育委員会	鴻臚館跡・多々良辺田遺跡出土陶磁器・ガラス容器	12	9	0	21	20130913	特別展「シルクロード～オリエントの世界～」に展示、図録に掲載
98	A・B	日本歴史資料館	博多 102 次出土土製品・青磁小鉢など	5	1	0	6	20131002	秋季企画展「古くから身近な生きものたち」に展示
99	B	ユニフォンプレスインターナショナル	博多 14 次白磁一括廃棄	0	1	0	1	20130904	帝国書院『最新日本史図説』に掲載
100	E	伊都国歴史博物館	東入部2次、今宿2次、野方久保2次など金属器	19	29	0	48	20130904	秋季企画展「倭国創生」図録に掲載
101	B	春日市教育委員会	板付遺跡航空写真	0	1	0	1	20130911	企画展「奴国のムラ～くらしと技術」に展示
102	B	福岡市史編さん室	多々良遺跡出土陶磁器	0	1	0	1	20130912	『市史だよりFukuoka』第17号、関連ウェブサイトに掲載
103	D	個人	那珂・下月隈C・笠笠・下山門出土青銅器鍬型・製品	0	13	0	13	20130925	『日本・朝鮮半島の青銅器研究』に掲載
104	A	福岡市博物館学芸課	三苫・香椎A・諸岡B・元岡・松木田・雀居など出土品	131	0	0	131	20130926	部門別展示「自然と遺跡からみた福岡の歴史に展示」
105	E	安城市歴史博物館	博多遺跡群出土土器	75	0	0	75	20130923	特別展「大交流時代」で使用
106	B	敬文舎	板付1式土器集合写真	0	1	0	1	20130823	『私の最新講義 古墳からみた倭国の形成と展開』に掲載
107	B	大阪市立東洋陶磁美術館	鴻臚館跡出土定窯系白磁	0	1	0	1	20131002	企画展「定窯・優雅なる白の世界」の図録に掲載
108	A	福岡市博物館学芸課		848	0	0	848	20131020	常設展示リニューアル
109	B	ソルボンヌ大学出版部	博多45次 SX3001	0	1	0	1	20131015	『古代中世の日・中・朝貿易 7～16世紀』に掲載
110	B	東京法令出版株式会社	拾六町ツイジ遺跡出土又鋤	0	1	0	1	20131022	高校生向け日本史問題集に掲載
111	B	宮内出版	博多 111 次出土メダイ・メダイ鍬型	0	1	0	1	20131022	『黒田官兵衛と二十四騎の甲冑と刀剣』に掲載
112	B	海鳥社	板付・藤崎・羽根戸・有田・元岡也	0	32	0	32	20131023	『福博博覧』に掲載
113	B	経實編集工房	博多 111 次出土メダイ・メダイ鍬型	0	1	0	1	20131026	『キリシタン黒田官兵衛』下巻に掲載
114	B	西日本新聞社	板付・博多・吉武遺跡関連	0	11	0	11	20131028	『博学博多 200 増補改訂版』に掲載
115	B	坂井編集企画事務所	城の原出土弥生土器壺	0	1	0	1	20131112	『日本美術史』に掲載
116	B	個人	元岡15次解除木簡	0	2	0	2	20131112	『考古学ジャーナル』2014 年 1 月号に掲載
117	A	都城市教育委員会	夜臼式土器	0	1	0	1	20131112	遺跡紹介ソフト『むかしの都城～弥生時代編』に掲載
118	B	韓国国立海洋文化財研究所	博多遺跡群出土中国陶磁器	0	1	0	1	20131116	『泰安馬島出水中国陶磁器』に掲載
119	A	グループ・コロンブス有限公司	石包丁	0	1	0	1	20131127	『絵でわかる社会科事典⑥衣食住の歴史』に掲載
120	A	個人	博多 173・65 次出土軒瓦	4	0	0	4	20131130	大学授業に使用
121	B	名古屋博物館	元岡G6号墳関連	0	4	0	4	20131203	特別展「文字のチカラ」で展示・パネルに使用
122	A	九州大学大学院工学研究院	石ヶ元12号墳銅冶工具、鴻臚館跡出土瓦など	14	0	0	14	20140107	『発掘で明らかになった古代の生産遺跡』に展示
123	B	文化財保護課	福岡城2・46 次	0	12	0	12	20131212	スマートフォンによる文化財ガイダンスシステムに使用
124	B	(株) KADOKAWA	雀居遺跡出土土製農具、鴻臚館跡陶磁器	0	4	0	4	20131214	『博多謎解き散歩』に掲載
125	B	(株) ベネッセコーポレーション	板付遺跡出土壺	0	1	0	1	20131220	中学生用教材に掲載
126	A	老司公民館	老司古墳出土埴輪	2	0	0	2	20140115	館内常設展示
127	A・B	安城市歴史博物館	那珂八幡古墳出土資料など	30	7	0	37	20140204	特別展「大交流時代」で展示、図録に掲載
128	B	悠工房	元岡G6号墳庚寅銘大刀	0	2	0	2	20140110	『新しい社会 歴史』に掲載
129	A	高取商店街振興組合	吉武遺跡群出土品	36	0	0	36	20131219	高取文化センター内に常設展示
130	B	ベストセラーズ	吉武高木遺跡出土品	0	1	0	1	20140114	月刊『歴史人』3月号に掲載
131	B	帝国書院	青磁褐釉水注、イスラム産ガラス瓶、鬼瓦	0	3	0	3	20140117	中学校社会教科書「社会科中学生の歴史」に掲載
132	B	啓友社	板付遺跡水田発掘風景、足跡	0	2	0	2	20140121	小中学生用教材「楽しく学べるQ&A社会のギモン」に掲載
133	B	個人	鴻臚館跡 17 次	0	24	0	24	20140123	報告書作成
134	B	新学社	板付遺跡空堀、弥生土器壺、木製鋤	0	4	0	4	20140123	小学生用社会科教材に掲載
135	C	個人	入部試掘調査報告図面	0	0	2	2	20140130	埋蔵文化財事前審査業務のため
136	C	個人	井尻B遺跡報告書刷版用データCD	0	0	2	2	20140130	報告書作成
137	B	帝国書院	木製鋤復元品	0	1	0	1	20140131	中学生用社会科教材に掲載
138	B	オフィス303	博多遺跡群発掘風景、出土陶磁器	0	2	0	2	20140207	『みんなの修学旅行』に掲載
139	B	大分館書店	元岡G6号墳出土庚寅銘大刀	0	3	0	3	20140208	『古代日本と古代朝鮮の文字文化交流』二掲載
140	D	個人	博多 111 次出土茶臼	0	1	0	1	20140212	『野村美術館所蔵の茶臼』『野村美術館研究紀要』23号に掲載
141	B	岩波書店	青磁花文椀、鴻臚館跡出土ガラス	0	2	0	2	20140212	『唐物の文化史－舶来品から見た日本』に掲載
142	B	株式会社かみゆ	板付1式土器	0	1	0	1	20140213	『NHK歴史にドキリ 獅童が変身★日本を愛した52人』に掲載
143	B	個人	福岡城周辺航空写真	0	2	0	2	20140214	報告書作成
144	B	佐賀県立名護屋城博物館	博多遺跡群出土中国産陶磁器	0	1	0	1	20140227	常設展示の補助システムに使用
145	B	福井県教育用品株式会社	石包丁	0	1	0	1	20140227	学習帳作成のため
146	B	育麟社	吉武高木遺跡高段復元模型	0	1	0	1	20140325	『日本の古代史 本当は何か？』に掲載
147	B	山川出版社	板付遺跡出土土器	0	1	0	1	20140327	平成25年度文科省検定済教科書電子機器対応版に掲載
148	D	個人	カルメル修道院内遺跡4次出土鉄刀・須恵器	0	0	0	0	20140327	『福岡大学考古学研究室考古資料集成5』に掲載
149	B	宝島社	吉武高木遺跡出土品一括	0	1	0	1	20140327	『別冊宝島 神社と日本人』に掲載
150	B	個人	吉武樋渡遺跡写真	0	1	0	1	20140330	
				3990	451	44	4485		

※A:遺物貸出、B:写真貸出、C:その他の貸出、D:図面・写真等の使用、E:遺物撮影

### 3. 保存処理

#### (1) はじめに

当センターでは昭和 57 年の開館以来、市内出土埋蔵文化財のうち腐蝕や劣化により資料としての取り扱いや、通常の保管が困難なもの（主に対象となるのは木製品と金属製品）について、保存のための科学的処置を講じている。当初は直接的な処置のための限られた機器で作業を行ってきたが、平成 11 年度の増築により事前調査機器や大型の処理装置などが導入され、幅広い資料に対応が可能となっている。増築前後の施設の内容については、年報の第 15 号（増築前）、18 号（増築後）をそれぞれ参照されたい。

#### (2) 木製品

##### 1) 処理の概要

今年度処理を行ったのは 36 遺跡 626 点で、高畑遺跡の農具、工具類や下月隈C遺跡の杭、板材などが中心である。詳細は一覧表の通り。この内、高畑遺跡 20 次、金武青木A遺跡 1 次調査等出土木器の 120 点は国庫補助事業によるものである。1998 年から 2003 年にかけておこなわれ木製品が多量に出土した下月隈C遺跡（4 次～9 次）については大型品・特殊品を除いて処理が完了した。

処理法は資料の形態、材質、劣化度などを考慮し、PEG 含浸法を中心に主に 3 つの処理法を用いている。PEG 含浸法は一般的な小型・中型

の木製品、トレハロース含浸法は、PEG 含浸法では処理が困難な漆器や墨書の施された木簡類、或いは展示など活用のスケジュールに合わせて短期間での処理が必要な資料、真空凍結乾燥法は PEG を 100%含浸すると、重くて取り扱いが困難な大型材や変形を期す恐れのある広葉樹芯持ち材というように、資料の種類に応じて使い分けをしている。

##### 2) 処理工程

各処理法による作業は、資料の洗浄、処理前の写真撮影、処理カードの作成といった共通作業以降、次のような工程で行った。

なお処理後の資料は温湿度管理された特別収蔵庫において保管している。

##### ◆ PEG 含浸法 (626 点)

- ①資料の梱包…不織布で梱包し、メッシュのコンテナなどに納める。
- ②PEG 含浸…専用の含浸装置に梱包した資料を入れ、注水、加熱（60℃）。温度が安定したら初期濃度 10%より置換開始。PEG は処理槽の容量から算出した計画表に基づき、日々適量を投入し、同時に水分蒸発により濃度上昇を図った。濃度は一週間に一度溶液を採取し、溶液の重量と水分蒸発後の重量比較により算出。3m槽は6月中旬に置換を開始し、約7ヶ月後の1月末に 100%に至り、その後更に数週



PEG 投入作業



洗浄

間含浸。2m槽は土ごとに取り上げた脆弱な木製品をそのまま含浸させた。8月初旬に含浸を開始し、11月後半に濃度100%に達した。

- ③取り上げ…溶液から資料を取り出した後、温水で表面を洗浄し、水分を拭き取った後、自然乾燥(PEGの固化)。
- ④脱色及び表面処理…湯煎したアルコールによる表面洗浄。
- ⑤処理後観察…変形、破損の有無を点検し、処理前と比較した上で処理カードに記入。
- ⑥修復(破損資料のみ)…エポシキ系接着剤による折損部の接合、エポシキ系接着剤にマイクロバルーンを混入した材料による、欠損の復元。

#### ◆真空凍結乾燥法

- ①PEG含浸…資料強化のためPEGを50～60%含浸させる。
- ②予備凍結…資料を大型凍結乾燥機に入れ、装置を作動。約-60℃下で凍結させる。
- ③乾燥…資料内の水分が十分に凝結したら、チャンバーを真空にし、昇華による乾燥を図る。

#### ◆トレハロース含浸法

- ①溶液の準備…容器に初期濃度約20%・40%・60%のトレハロース水溶液を作製。
- ②トレハロース含浸…資料を約2週間20%溶液に浸す。その後40%溶液に移し、約2週間含浸させる。恒温乾燥機を70℃に設定し、資料を60%の加熱した溶液に約2週間浸す。蓋をずらして水分蒸発により溶液濃度の上昇を図り、70℃での限界濃度(約70%)まで含浸させる。
- ③結晶化…資料を溶液から取り出し、表面の、余分なトレハロースをきれいに拭き取る。扇風機で風を送り、乾燥させる(1週間程度)。
- ④洗浄…表面に固着しているトレハロースの結晶をスチームクリーナーで洗浄。
- ⑤乾燥…再び扇風機で風を送り、乾燥させる。

#### 3) 処理木製品紹介

今年度処理を行った中から西区金武青木A遺

跡1次調査の木器を紹介する。

金武青木A遺跡は西区金武に所在する遺跡で、2009年から、農業基盤整備促進事業に伴い調査され、木簡や墨書土器といった古代の文字資料が出土して注目された。

木簡は2010年度に処理をおこない年報30号で報告している。今年度は木簡以外の木製品の処理をおこなった。

1はバットのグリップのような形状をしているので、西区元岡・桑原遺跡でも多量に出土する。これらは、官衙等の公的機関で出土することや祭祀に関わる遺物と共伴することから人形(ひとがた)の一種と考えられている(比佐・菅波2009)。樹種はクリ、シキミ、ノリウツギである。

2は刳物の筒形製品である。ケヤキ製で、ヒノキの栓が付く(3)。円筒部には沈線を刻み、端部に段を付ける。

4は丸木弓の弭(ゆはず)部分である。材はイスガヤ。

5は片手持ちの工具柄。材はスギ。工具柄を装着する孔は斜めに空く。

6は横槌で材はクリ。

7は蓋。中央につまみを付けた孔が空く。材はスギ。

8は曲物底板。側板をつなぐ桜皮が残る。材はスギ。このほかにも曲げ物底板は多数出土している。



人形



筒形製品

2



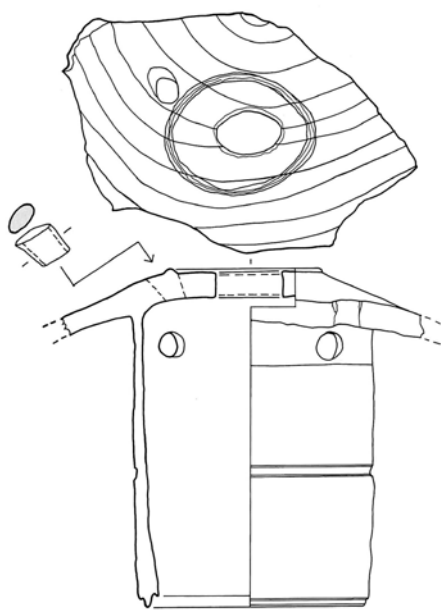
筒形製品栓

3



丸木弓弭

4



筒形製品実測図 (1/3)



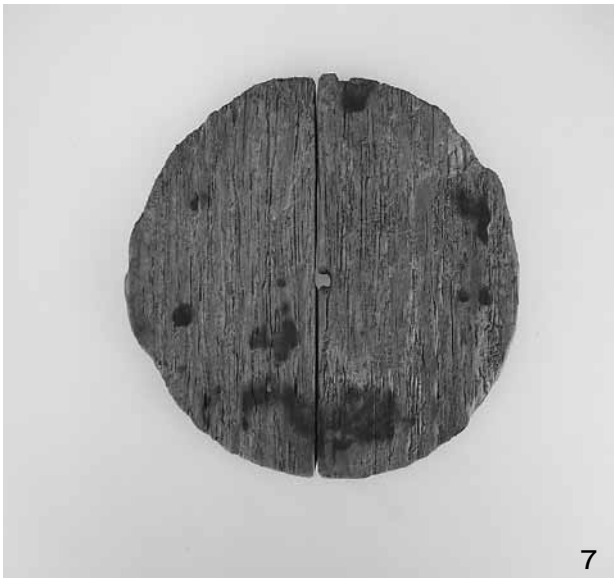
工具柄

5



横槌

6



蓋

7



曲物底板

8

## 平成25(2013)年度保存処理木製品一覧

処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
--------	----	--------	-----	----	----	---------	--------	------

### 板付 17 次 (調査番号 : 7608 市報 38 集)

30461	市	3014	杭	木		Fig.3.26-w14	-	PEG (3m 槽)
30462	市	3044	鎌?	木		-	-	PEG (3m 槽)

### 板付 30 次 (調査番号 : 7842 市報 40 集)

30463	市	30042	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30464	市	30043	杭	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30465	市	30044	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30466	市	30045	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30467	市	30046	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30468	市	30047	棒状 (杭?)	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30469	市	30048	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30470	市	30049	杭	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30471	市	30050	杭	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30472	市	30051	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30473	市	30052	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30474	市	30053	杭	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30475	市	30054	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30476	市	30055	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30477	市	30056	棒状	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30478	市	30057	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30479	市	30058	不明	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)

### 板付 31 次 (調査番号 : 7843 市報 40・601・640 集)

30480	市	31362	杭?	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)
30481	市	31365	鋤?	木	弥生早期~前期	-	-	PEG (3m 槽)

### 板付 38 次 (調査番号 : 8139 市報 83 集)

30482	市	40050	杭?	木		-	-	PEG (3m 槽)
-------	---	-------	----	---	--	---	---	------------

### 今山 8 次 (調査番号 : 9951 市報 835 集)

30483	市	20002	不明	木		-	-	PEG (3m 槽)
30484	市	20004	不明	木		-	-	PEG (3m 槽)

### 井尻 B17 次 (調査番号 : 0027 市報 787・834・918 集)

30485	市	45006	木材	木		-	-	PEG (3m 槽)
30486	市	45007	焼材・皮付材	木		-	-	PEG (3m 槽)
30487	市	45008	木材	木		-	-	PEG (3m 槽)
30488	市	45009	炭化木	木		-	-	PEG (3m 槽)
30489	市	45010	柱材	木		-	-	PEG (3m 槽)
30490	市	45011	木材	木		-	-	PEG (3m 槽)
30491	市	46001	加工木材	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30492	市	46002	鋤柄	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30493	市	46003	二又鎌	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30494	市	46004	二又鎌	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30495	市	46005	二又鎌	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30496	市	46006	平鋤	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30497	市	46007	なすび型鋤	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30498	市	46009	墨書木材	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30499	市	46010	加工木材	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30500	市	46011	鎌・樹皮	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30501	市	46011	柱材	木	弥生後期			PEG (3m 槽)
30502	市	48001	不明	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30503	市	48002	不明	木		-	-	PEG (3m 槽)
30504	市	48003	不明	木	弥生中期	-	-	PEG (3m 槽)
30505	市	48004	不明	木	弥生中期	-	-	PEG (3m 槽)
30506	市	48005	不明	木	弥生中期	-	-	PEG (3m 槽)
30507	市	48006	不明	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30508	市	48007	不明	木	弥生中期	-	-	PEG (3m 槽)
30509	市	48008	不明	木	弥生終末期	-	-	PEG (3m 槽)
30510	市	48009	不明	木	弥生終末期	-	-	PEG (3m 槽)

### 下月限C 7 次 (調査番号 : 0115 市報 881 集)

30511	市	91041	杭	木	古墳後期~奈良	-	-	PEG (3m 槽)
30512	市	91042	不明	木	古墳後期~奈良	-	-	PEG (3m 槽)
30513	市	91043	杭	木	古墳後期~奈良	-	-	PEG (3m 槽)
30514	市	91044	不明	木	古墳後期~奈良	-	-	PEG (3m 槽)
30515	市	91045	杭	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30516	市	91046	板材	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30517	市	91047	板材	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30518	市	91048	矢板	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30519	市	91049	部材	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30520	市	91050	不明	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30521	市	91051	不明	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30522	市	91052	不明	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30523	市	91053	不明	木	弥生後期~古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30524	市	91054	不明	木	古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30525	市	91055	不明	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)

【区分の補は国庫補助事業、市は市単費による】

処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
30526	市	91056	不明	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
30527	市	91057	不明	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
30528	市	91058	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30529	市	91059	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30530	市	91060	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30531	市	91061	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30532	市	91062	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30533	市	91063	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30534	市	91064	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30535	市	91065	不明	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30536	市	91066	不明	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30537	市	91067	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30538	市	91068	不明	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)

**吉塚 9 次 (調査番号：0130 市報 778 集)**

30539	市	30025	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30540	市	30030	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)

**下月隈 C 8 次 (調査番号：0219 市報 932 集)**

30541	市	6035	柱?	木	古代	Fig.39-w24	-	PEG (3m 槽)
30542	市	6038	杭	木	古代	Fig.39-w29	-	PEG (3m 槽)
30543	市	6042	柱	木	古代	Fig.39-w26	-	PEG (3m 槽)
30544	市	6501	棒・下駄	木	近世～近代	-	-	PEG (3m 槽)
30545	市	6502	しゃもじ	木	近世～近代	-	-	PEG (3m 槽)
30546	市	6503	下駄	木	近世～近代	-	-	PEG (3m 槽)
30547	市	6504	箸	木	近世～近代	-	-	PEG (3m 槽)
30548	市	6505	下駄・底板	木	近世～近代	-	-	PEG (3m 槽)
30549	市	6507	下駄・箸	木	近世～近代	-	-	PEG (3m 槽)
30550	市	6508	建築部材の一部	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30551	市	6511	農具?	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30552	市	6512	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30553	市	6513	棒材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30554	市	6514	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30555	市	6518	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30556	市	6519	曲物底板	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30557	市	6520	曲物底板	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30558	市	6521	曲物底板	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30559	市	6523	杭の頭	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30560	市	6524	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30561	市	6526	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30562	市	6530	下駄の歯・加工木片	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30563	市	6531	箸	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30564	市	6532	下駄の歯	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30565	市	6533	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30566	市	6534	部材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30567	市	6535	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30568	市	6536	角材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30569	市	6537	曲物底板	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30570	市	6539	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30571	市	6540	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30572	市	6541	板材	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30573	市	6543	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30574	市	6544	加工木片	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30575	市	6545	加工材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30576	市	6546	木片	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30577	市	6547	加工木片	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30578	市	6548	木片	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30579	市	6549	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30580	市	6551	木片	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30581	市	6556	枝	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30582	市	6562	木片	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30583	市	6563	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30584	市	6564	曲物側板	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30585	市	6565	曲物枠	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30586	市	6566	音車?	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30587	市	6567	木片	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30588	市	6568	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30589	市	6569	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30590	市	6572	加工板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30591	市	6573	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30592	市	6579	鍬ほぞ穴	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30593	市	6581	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30594	市	6585	板材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30595	市	6590	建築材	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30596	市	6591	杭	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30597	市	6592	杭	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)

処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
30598	市	6593	矢板	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30599	市	6603	杭	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30600	市	6606	加工木片	木	古代	-	-	PEG (3m 槽)
30601	市	6613	方柱状の角材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30602	市	6627	農耕具	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30603	市	6633	農耕具	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30604	市	6676	鍬の刃先	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30605	市	6681	薄い板材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30606	市	—	杭	木		-	-	PEG (3m 槽)

**周船寺 14 次 (調査番号：0226 市報 798 集)**

30607	市	214	矢板	木	縄文晚期	-	-	PEG (3m 槽)
30608	市	215	矢板	木	縄文晚期	-	-	PEG (3m 槽)

**今宿五郎江 9 次 (調査番号：0255 市報 924 集)**

30609	市	1288	穴あき材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30610	市	1770	棒状	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30611	市	1808	板材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30612	市	2040	薄板	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30613	市	2041	杭片	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30614	市	2042	杭	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30615	市	2043	杭先か?	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30616	市	2044	棒状	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30617	市	2046	棒材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30618	市	2047	杭?	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30619	市	2048	棒材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30620	市	2049	不明	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30621	市	2050	杭	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30622	市	2051	不明	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30623	市	2053	棒状	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30624	市	2055	棒状	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30625	市	2059	木片	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30626	市	2307	杭	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30627	市	2330	杭	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30628	市	2416	杭	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30629	市	2911	木片	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30630	市	2929	杭	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30631	市	2934	棒材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30632	市	2944	杭	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30633	市	2949	棒材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30634	市	2950	板材	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30635	市	2951	不明	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30636	市	2977	棒状	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30637	市	3186	杭	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30638	市	3192	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30639	市	3196	板材	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30640	市	3199	不明	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30641	市	3200	板状	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30642	市	3209	不明	木	弥生後期～古墳前期	-	-	PEG (3m 槽)
30643	市	3213	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30644	市	3244	板材	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30645	市	3245	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30646	市	3246	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30647	市	3263	不明	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30648	市	3271	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30649	市	3273	板材	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30650	市	3405	杭先か?	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30651	市	3406	不明	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30652	市	3407	不明	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30653	市	3410	杭	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30654	市	3411	不明	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30655	市	3421	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30656	市	3427	板状	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30657	市	3430	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30658	市	3747	木片	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30659	市	3754	杭	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30660	市	3864	不明	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30661	市	3947	板状	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30662	市	4134	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30663	市	4135	杭	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30664	市	4195	杭状	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30665	市	4205	杭	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30666	市	4583	木片	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30667	市	4627	柱材?	木	弥生後期	-	-	PEG (3m 槽)
30668	市	6335	薄板	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)
30669	市	6336	薄板	木	弥生後期～終末	-	-	PEG (3m 槽)

【区分の補は国庫補助事業、市は市単費による】





処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
30825	市	16146	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30826	市	16147	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30827	市	16148	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30828	市	16149	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30829	市	16150	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30830	市	16151	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30831	市	16152	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30832	市	16153	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30833	市	16154	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30834	市	16155	不明材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30835	市	16156	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30836	市	16157	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30837	市	16158	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30838	市	16159	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30839	市	16160	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30840	市	16161	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30841	市	16162	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30842	市	16163	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30843	市	16164	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30844	市	16165	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30845	市	16166	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30846	市	16167	不明	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30847	市	16168	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30848	市	16169	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30849	市	16170	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30850	市	16171	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30851	市	16172	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30852	市	16173	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30853	市	16174	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30854	市	16175	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30855	市	16176	枝	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30856	市	16177	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30857	市	16178	板材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30858	市	16179	板材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30859	市	16180	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30860	市	16181	部材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30861	市	16182	部材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30862	市	16183	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30863	市	16184	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30864	市	16185	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30865	市	16186	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30866	市	16187	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30867	市	16188	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30868	市	16189	板材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30869	市	16190	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30870	市	16191	板材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30871	市	16192	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30872	市	16193	棒材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30672	市	6001	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30673	市	6005	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30674	市	6006	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30675	市	6007	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30676	市	6009	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30677	市	6020	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30678	市	6021	杭	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30679	市	6023	板材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30873	市	-	板材	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)

有田 211 次 (調査番号：0428 市報 871 集)								
30874	市	40001	木器片	木	弥生早期	-	-	PEG (3m 槽)

都地泉水 1 次 (調査番号：0458 市報 927 集)								
30875	市	50101	柱根	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30876	市	50102	柱根	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30877	市	50103	木片	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30878	市	50104	木片	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)
30879	市	50105	柱根	木	古墳後期～古代	-	-	PEG (3m 槽)

那珂珥休 9 次 (調査番号：0487 市報 873 集)								
30880	市	90011	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30881	市	90012	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30882	市	90013	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30883	市	90014	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30884	市	90022	木材	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30885	市	90023	杭	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30886	市	90025	木片	木	弥生中期～後期	-	-	PEG (3m 槽)
30887	市	90026	棒状	木	弥生	-	-	PEG (3m 槽)

処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
30888	市	90027	木片	木	弥生	-	-	PEG (3m 槽)
30889	市	90028	木片	木	弥生	-	-	PEG (3m 槽)
30890	市	90032	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30891	市	90046	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30892	市	90047	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30893	市	90050	木片	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30894	市	90057	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30895	市	90062	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30896	市	90064	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30897	市	90065	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30898	市	90066	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30899	市	90067	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30900	市	90069	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)
30901	市	90070	棒状	木	弥生前期～中期	-	-	PEG (3m 槽)

箱崎 51 次 (調査番号：0559 市報 952 集)								
30902	市	14001	板材	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30903	市	14002	板材	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30904	市	14003	板材	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30905	市	14004	板材	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30906	市	14005	木片	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30907	市	14006	箸	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30908	市	14007	板材	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30909	市	14008	竹板	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30910	市	14009	板材	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30911	市	14010	板材	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)
30912	市	14011	板材	木	中世前半	-	-	PEG (3m 槽)

大塚 14 次 (調査番号：0726 市報 1111 集)								
30341	補	20002	槽 (小口部)	木	弥生後期	75-4	-	PEG (3m 槽)
30342	補	20003	槽 (側部)	木	弥生後期	75-5	-	PEG (3m 槽)
30343	補	20004	斧把	木	弥生後期	75-6	-	PEG (3m 槽)
30344	補	20005	板状	木	弥生後期	77-10	-	PEG (3m 槽)
30345	補	20009	蓋	木	中世以降	75-3	-	PEG (3m 槽)
30913	市	20011	丸杭	木	弥生～古墳	-	-	PEG (3m 槽)
30914	市	20012	丸杭	木	弥生～古墳	-	-	PEG (3m 槽)
30915	市	20013	加工丸太材	木	弥生～古墳	-	-	PEG (3m 槽)

香椎A 4 次 (調査番号：0737 市報 1072 集)								
30916	市	20176	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30917	市	20181	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30918	市	20184	木片	木	中世	-	-	PEG (3m 槽)
30919	市	20185	木片	木	中世	-	-	PEG (3m 槽)
30920	市	20199	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30921	市	20212	木片	木	弥生～中世	-	-	PEG (3m 槽)

箱崎 59 次 (調査番号：0749 市報 1048 集)								
30922	市	20001	不明	木		-	-	PEG (3m 槽)
30923	市	20002	不明	木	近世	-	-	PEG (3m 槽)

妻野A 20 次 (調査番号：0755 市報 1056 集)								
30924	市	20001	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30925	市	20002	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30926	市	20003	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30927	市	20004	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30928	市	20005	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30929	市	20006	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30930	市	20007	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30931	市	20008	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30932	市	20009	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30933	市	20010	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30934	市	20011	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30935	市	20012	木片	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)

笠拔 3 次 (調査番号：0803 市報 1071 集)								
30346	補	417	木槌	木	中世後期	39-417	-	PEG (3m 槽)

久保園 4 次 (調査番号：0827 市報 1148 集)								
30936	市	20134	三叉跡	木	弥生中期	278-134	117-134	PEG (3m 槽)

高畑 20 次 (調査番号：0833 市報 1150 集)								
30937	市	60001	曲物	木	古代	106-722	58-722	PEG (3m 槽)
30347	補	60002	横櫓	木	古代	106-714	58-714	PEG (3m 槽)
30348	補	60003	横櫓	木	古代	106-715	58-715	PEG (3m 槽)
30349	補	60004	横櫓	木	古代	106-716	58-716	PEG (3m 槽)
30350	補	60005	杓子	木	弥生後期	30-95	38-95	PEG (3m 槽)
30351	補	60012	鎌の柄	木	弥生後期	28-89	-	PEG (3m 槽)
30938	市	60013	杭	木	弥生後期	32-105	38-105	PEG (3m 槽)
30352	補	60014	三叉跡	木	弥生後期	28-88	38-88	PEG (3m 槽)
30939	市	60015	網杵	木	弥生後期	31-99	38-99	PEG (3m 槽)
30940	市	60016	柄	木	弥生後期	29-91	-	PEG (3m 槽)

【区分の補は国庫補助事業、市は市単費による】

処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
30353	補	60017	斧柄	木	弥生後期	29-92	38-92	PEG (3m 槽)
30941	市	60019	不明	木	弥生後期	30-98	38-98	PEG (3m 槽)
30354	補	60020	刀子	木	古墳中期	67-567	54-567	PEG (3m 槽)
30355	補	60021	横槌	木	弥生後期	29-93	38-93	PEG (3m 槽)
30356	補	60022	斎串	木	古墳中期	67-571	64-571	PEG (3m 槽)
30357	補	60023	机の天板	木	弥生後期	30-97	38-97	PEG (3m 槽)
30358	補	60024	組物の端材	木	古墳中期	63-549	53-549	PEG (3m 槽)
30359	補	60025	エブリ	木	弥生後期	28-90	38-90	PEG (3m 槽)
30360	補	60026	横槌	木	古墳中期	61-538	53-538	PEG (3m 槽)
30361	補	60027	二又鍬	木	弥生後期	28-86	38-86	PEG (3m 槽)
30362	補	60028	三又鍬	木	古墳中期	60-530	53-530	PEG (3m 槽)
30363	補	60029	二又鍬	木	古墳中期	28-87	38-87	PEG (3m 槽)
30364	補	60030	椅子	木	弥生後期	30-96	-	PEG (3m 槽)
30365	補	60031	儀器？	木	古墳中期	67-568	54-568	PEG (3m 槽)
30942	市	60032	部材	木	古墳中期	69-580	-	PEG (3m 槽)
30943	市	60034	梯子	木	古墳中期	70-583	-	PEG (3m 槽)
30366	補	60042	舟形木製品	木	古墳中期	67-575	54-575	PEG (3m 槽)
30367	補	60043	蓋のろくろ	木	古墳中期	67-569	54-569	PEG (3m 槽)
30368	補	60044	有頭棒	木	古墳中期	67-574	54-574	PEG (3m 槽)
30369	補	60045	形代？	木	古墳中期	67-572	54-572	PEG (3m 槽)
30370	補	60046	器具材	木	古墳中期	66-564	54-564	PEG (3m 槽)
30371	補	60048	織機具？	木	古墳中期	64-552	-	PEG (3m 槽)
30372	補	60049	二又鍬	木	古墳中期	59-526	53-526	PEG (3m 槽)
30373	補	60050	机の脚	木	古代	106-721	-	PEG (3m 槽)
30374	補	60051	桜皮	木	古墳中期	67-570	-	PEG (3m 槽)
30944	市	60052	部材	木	古墳中期	63-548	-	PEG (3m 槽)
30945	市	60053	容器	木	古墳中期	62-541	-	PEG (3m 槽)
30946	市	60054	部材	木	古墳中期	69-579	-	PEG (3m 槽)
30375	補	60055	有頭棒	木	古墳中期	67-573	54-573	PEG (3m 槽)
30376	補	60056	容器	木	古墳中期	62-543	53-543	PEG (3m 槽)
30377	補	60057	蓋	木	古墳中期	63-544	53-544	PEG (3m 槽)
30947	市	60058	天板	木	古墳中期	66-563	-	PEG (3m 槽)
30378	補	60059	大足？	木	古墳中期	63-545	53-545	PEG (3m 槽)
30948	市	60060	柄	木	古墳中期	61-535	53-535	PEG (3m 槽)
30379	補	60061	鎌の柄	木	古墳中期	61-536	-	PEG (3m 槽)
30380	補	60062	二又鍬	木	古墳中期	59-528	-	PEG (3m 槽)
30381	補	60063	冴件の再加工作品	木	古墳中期	62-539	-	PEG (3m 槽)
30382	補	60064	二又鍬	木	古墳中期	60-529	-	PEG (3m 槽)
30383	補	60065	支柱支持台	木	古墳中期	64-551	-	PEG (3m 槽)
30384	補	60067	容器の側板	木	古墳中期	63-547	-	PEG (3m 槽)
30385	補	60068	枠材	木	古墳中期	66-565	-	PEG (3m 槽)
30386	補	60069	椅子の脚	木	古墳中期	66-566	54-566	PEG (3m 槽)
30387	補	60070	鍬	木	古墳中期	61-533	53-533	PEG (3m 槽)
30388	補	60071	鎌の柄	木	古墳中期	61-534	53-534	PEG (3m 槽)
30389	補	60072	作業台	木	古墳中期	62-540	53-540	PEG (3m 槽)
30390	補	60073	なすび型平鍬	木	古墳中期	60-531	53-531	PEG (3m 槽)
30391	補	60074	多又鍬	木	古墳中期	61-532	53-532	PEG (3m 槽)
30392	補	60075	二又鍬	木	古墳中期	59-527	53-527	PEG (3m 槽)
30393	補	60076	編錘	木	古墳中期	65-558	-	PEG (3m 槽)
30394	補	60077	加工板材	木	古墳中期	63-546	-	PEG (3m 槽)
30395	補	60078	糸巻きの枷	木	古墳中期	64-553	-	PEG (3m 槽)
30396	補	60079	編錘	木	古墳中期	65-560	54-560	PEG (3m 槽)
30397	補	60080	編錘	木	古墳中期	65-557	54-557	PEG (3m 槽)
30398	補	60081	編錘	木	古墳中期	64-554	54-554	PEG (3m 槽)
30399	補	60082	編錘	木	古墳中期	65-559	54-559	PEG (3m 槽)
30400	補	60083	編錘	木	古墳中期	65-556	54-556	PEG (3m 槽)
30401	補	60084	編錘	木	古墳中期	65-561	54-561	PEG (3m 槽)
30402	補	60085	編錘	木	古墳中期	65-555	54-555	PEG (3m 槽)
30403	補	60086	編錘	木	古墳中期	65-562	54-562	PEG (3m 槽)
30404	補	60087	横槌	木	古墳中期	61-537	53-537	PEG (3m 槽)
30405	補	60088	櫛材？	木	古墳中期	63-550	53-550	PEG (3m 槽)

**蒲田部木原 12 次 (調査番号：0845 市報 1074 集)**

30406	補	225	杓子	木	弥生中期	27-225	-	PEG (3m 槽)
-------	---	-----	----	---	------	--------	---	------------

**比恵 117 次 (調査番号：0853 市報 1131 集)**

30407	補	35	剛毛目原体具	木	弥生中期	12-35	4-35	PEG (3m 槽)
-------	---	----	--------	---	------	-------	------	------------

**金武青木 A 1 次 (調査番号：0909 市報 1146 集)**

30408	補	20010	人形	木	古代	45-W010	52-W010	PEG (3m 槽)
30409	補	20011	不明	木	古代	45-W011	52-W011	PEG (3m 槽)
30410	補	20012	編錘	木	古代	45-W012	52-W012	PEG (3m 槽)
30411	補	20013	人形	木	古代	45-W013	52-W013	PEG (3m 槽)
30412	補	20014	ゆはず	木	古代	45-W014	52-W014	PEG (3m 槽)
30413	補	20015	人形	木	古代	45-W015	52-W015	PEG (3m 槽)
30414	補	20016	人形	木	古代	45-W016	52-W016	PEG (3m 槽)
30415	補	20017	部材片	木	古代	46-W017	52-W017	PEG (3m 槽)

処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
30416	補	20018	曲物	木	古代	46-W018	52-W018	PEG (3m 槽)
30417	補	20019	部材	木	古代	46-W019	52-W019	PEG (3m 槽)
30418	補	20020	容器底	木	古代	46-W020	53-W020	PEG (3m 槽)
30419	補	20021	曲物底	木	古代	46-W021	53-W021	PEG (3m 槽)
30420	補	20022	不明	木	古代	46-W022	53-W022	PEG (3m 槽)
30421	補	20023	荷札または人形	木	古代	46-W023	53-W023	PEG (3m 槽)
30422	補	20024	荷札または人形	木	古代	46-W024	53-W024	PEG (3m 槽)
30423	補	20025	不明容器	木	古代	46-W025	53-W025	PEG (3m 槽)
30424	補	20026	鐙 (片刃)	木	古代	46-W026	53-W026	PEG (3m 槽)
30425	補	20027	人形	木	古代	47-W027	53-W027	PEG (3m 槽)
30426	補	20028	部材 (ホノ穴)	木	古代	47-W028	53-W028	PEG (3m 槽)
30427	補	20030	曲物 (底板)	木	古代	47-W030	54-W030	PEG (3m 槽)
30428	補	20031	曲物 (側板)	木	古代	47-W031	54-W031	PEG (3m 槽)
30429	補	20032	脚か？	木	古代	47-W032	54-W032	PEG (3m 槽)
30430	補	20033	蓋	木	古代	47-W033	54-W033	PEG (3m 槽)
30431	補	20034	曲物 (底板)	木	古代	47-W034	54-W034	PEG (3m 槽)
30432	補	20035	底板	木	古代	48-W035	54-W035	PEG (3m 槽)
30433	補	20036	曲物	木	古代	48-W036	54-W036	PEG (3m 槽)
30434	補	20037	曲物 (底板)	木	古代	48-W037	54-W037	PEG (3m 槽)
30435	補	20038	曲物底板 (穴なし)	木	古代	48-W038	54-W038	PEG (3m 槽)
30436	補	20039	曲物 (底板)	木	古代	48-W039	54-W039	PEG (3m 槽)
30437	補	20040	棒状製品	木	古代	48-W040	54-W040	PEG (3m 槽)
30438	補	20041	棒状製品	木	古代	48-W041	54-W041	PEG (3m 槽)
30439	補	20042	人形 (柄型)	木	古代	48-W042	55-W042	PEG (3m 槽)
30440	補	20043	板材	木	古代	48-W043	55-W043	PEG (3m 槽)
30441	補	20044	部材 (小型) 破片	木	古代	48-W044	55-W044	PEG (3m 槽)
30442	補	20045	曲物 (底板)	木	古代	48-W045	55-W045	PEG (3m 槽)
30443	補	20046	曲物 (底板)	木	古代	48-W046	55-W046	PEG (3m 槽)
30444	補	20047	荷札または人形	木	古代	48-W047	55-W047	PEG (3m 槽)
30445	補	20048	曲物 (側板片)	木	古代	48-W048	55-W048	PEG (3m 槽)
30446	補	20049	工具柄	木	古代	48-W049	55-W049	PEG (3m 槽)
30447	補	20050	部材	木	古代	48-W050	55-W050	PEG (3m 槽)
30448	補	20051	部材 (棒状)	木	古代	48-W051	55-W051	PEG (3m 槽)
30449	補	20053	斎串か？	木	古代	48-W053	55-W053	PEG (3m 槽)
30450	補	20054	曲物	木	古代	50-W054	56-W054	PEG (3m 槽)
30451	補	20055	曲物 (側板)	木	古代	50-W055	56-W055	PEG (3m 槽)
30452	補	20056	曲物	木	古代	50-W056	56-W056	PEG (3m 槽)
30453	補	20057	曲物	木	古代	50-W057	56-W057	PEG (3m 槽)
30454	補	20058	容器 (底板) か	木	古代	50-W058	56-W058	PEG (3m 槽)
30455	補	20059	横槌	木	古代	50-W059	56-W059	PEG (3m 槽)
30456	補	20060	折敷 (底板か?)	木	古代	51-W060	56-W060	PEG (3m 槽)
30457	補	20061	曲物 (側板遺存)	木	古代	51-W061	56-W061	PEG (3m 槽)
30458	補	20062	板材 (円盤型)	木	古代	51-W062	56-W062	PEG (3m 槽)
30949	市	20063	折敷 (大型)	木	古代	52-W063	56-W063	PEG (3m 槽)

**原 25 次 (調査番号：0917 市報 1129 集)**

30459	補	18	棒状	木	中世	10-18	6-18	PEG (3m 槽)
-------	---	----	----	---	----	-------	------	------------

**元岡・桑原 55 次 (調査番号：1001 未報告)**

31344	市		鞘	木	古墳後期	-	-	PEG (2m 槽)
-------	---	--	---	---	------	---	---	------------

**箱崎 66 次 (調査番号：1011 市報 1164 集)**

30950	市	90001	井戸枠	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30951	市	90002	井戸枠	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)

**那珂 130 次 (調査番号：1015 市報 1158 集)**

30460	補	20001	組物部品	木	古墳後期	17-64	-	PEG (3m 槽)
-------	---	-------	------	---	------	-------	---	------------

**原 26 次 (調査番号：1017 市報 1167 集)**

31345	市		蔓	木	弥生早期	-	-	PEG (2m 槽)
31346	市		蔓	木	弥生早期	-	-	PEG (2m 槽)

**原 27 次 (調査番号：1027 市報 1168 集)**

30952	市	50001	板状	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30953	市	50002	竹皮	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)
30954	市	50003	竹	木	中世後期	-	-	PEG (3m 槽)

**寺島 3 次 (調査番号：1101 市報 1188 集)**

30955	市	31001	杭	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30956	市	31002	木片	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30957	市	31003	杭先状	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30958	市	31004	杭	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30959	市	31005	杭先状	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
30960	市	31006	木片	木	中世前期	-	-	PEG (3m 槽)

**元岡・桑原 57 次 (調査番号：1103 未報告)**

31343	市		板状	木		-	-	PEG (2m 槽)
-------	---	--	----	---	--	---	---	------------

**那珂 139 次 (調査番号：1217 市報 1231 集)**

31348	市	66
-------	---	----

### (3) 金属器・その他の遺物

#### 1) 処理の概要

今年度に木製品以外で何らかの作業を行った資料は、金属器が 43 遺跡 324 点、石製品が 1 遺跡 1 点、古墳時代の土器が 1 遺跡 9 点である。

#### 2) 処理工程

金属器類の保存処理は一部例外を除き、概ね以下の工程により行っている。

①**事前調査**：保存処理はしばしば人間の医療に喩えられるが、事前調査は病院の診察に当たる重要な工程である。肉眼による表面観察が基本となるが、その限界を補うために顕微鏡や透過 X 線など様々な理化学装置が用いられる。資料の腐食や劣化の状態を知ることが主目的として行われるが、それに付随して資料の材質、構造、付着物といった、考古学的に有益な情報も得られる。

②**クリーニング**：土や余分な腐食層の除去を目的とする。鉄製品はグラインダーやエアブラシを使用。銅、青銅製品の一部や、これを基調とする金銅製品、ガラス製品など、表面層のデリケートな資料は、顕微鏡下でのアルコール洗浄やメス等を用いたクリーニングを行っている。

③**安定化**：金属製品のメタル部分は塩化物や硫化物イオンにより、著しく腐食が進行することが知られており、特にメタルが残存する資料はこれらの不活性化や除去が必要とされる。銅・青銅製品については、ベンゾ・トリ・アゾール (BTA) により塩類の不活性化を図っている。鉄製品については、内部にメタルが残存し全てが錆に置き換わっていない資料について、水酸化リチウムのアルコール溶液やセスキ炭酸ナトリウムの水溶液に浸漬する方法により脱塩処理を行う場合がある。

④**樹脂含浸**：資料の強化や腐食の要因物質からの隔離を目的として、合成樹脂を含浸し保護膜の形成を行う。いずれもアクリル樹脂を使用しているが、塗膜の厚さ等を考慮し、鉄製品にはパラロイド NAD-10 を、銅・青銅製品にはパラロイド B-72 を用いている。内部まで樹脂を浸透させる必要がある資料については 50cmHg 程度の減圧

含浸を実施。

⑤**修復**：接着については、特に強度を必要としないものはセルロース系、強度を要する場合はエポキシ系の接着剤を使用。欠損の補填を行う場合、接着剤にマイクロバルーンを混ぜて粘度を高めたものや、鉄粉入りのエポキシ樹脂 (国際ケミカル：ポップメタル) などを使用している。

以上の工程を経た後も、決して安心はできない。温度や湿度などの周辺環境は資料の保全に影響を及ぼすものであり、処置後の資料もできる限り安定した環境で保管されることが望まれる。そこで埋蔵文化財センターでは、金属器等の資料については 24 時間温湿度調整を行っている特別収蔵庫にて保管している他、必要に応じて特殊な材質の袋に脱水、脱酸素の機能を持った薬剤と共に資料を封入する方法 (三菱ガス化学：RP システム) での保管も行っている。

#### 3) 処理金属品紹介

平成 25 年度に作業を行った資料のうち主要なものについて報告する。

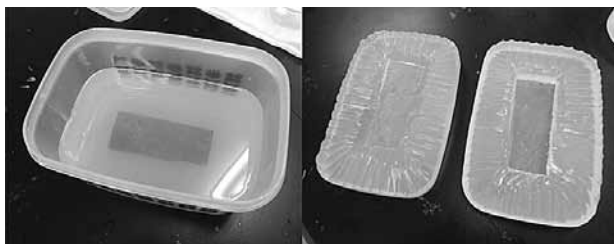
##### ①弥生時代

比恵遺跡群第 125 次調査 (博多区博多駅南 5 丁目) では、弥生時代中期末～後期初頭と推定される竪穴住居 SC08 から、鉄素材と考えられる板状鉄製品が出土した。埋文センターに持ち込ま

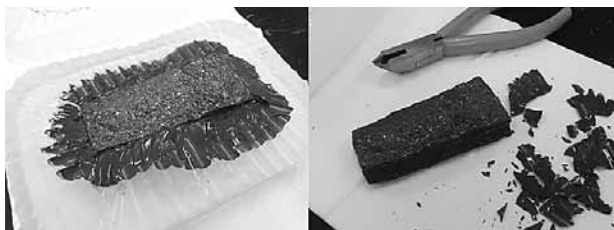


鉄素材の X 線写真

れた時点では土や錆が付着しており、一見すると鉄斧かと思われた。しかし、X線透過撮影を行ったところ、断面形が長方形であり、しかも内部はほとんどさびが進まずにメタルがしっかりと残存していることがわかった。大澤正巳氏に金属学的調査を委託し、古代中国東北部に産地が求められる「炒鋼法」にもとづく高純度の軟鋼であることが明らかとなった。保存処理の立場としては、今回のような重要資料の破壊分析を容認すべきかどうかは非常に頭の痛い問題である。安易に破壊分析を行うべきではないが、分析しなければ分からない貴重な知見があることも事実である。同じ比恵遺跡群では過去にも第51次調査の鑄造二条凸帯鉄斧と第57次調査の板状鉄製品・袋状鉄斧について、資料を切断しての金属学的調査が行われている。同じ弥生時代中期の製品ではあるが、前者の鑄造鉄斧は「可鍛鑄鉄」、後者の板状鉄製品は「炒鋼」と異なる技術で製作されている。そのため今回の資料についても分析によってその製鉄技術を確認することに大きな意義があると考え、調査担当者や大澤氏らと協議を重ねたうえで分析を実施するにいたった。破壊分析に先立って、本センターで資料のレプリカ作製を行い、調査担当者が原形の実測図および写真による記録を残した。



シリコン樹脂による型取り



レプリカの作製

元岡・桑原遺跡群第42次調査（西区大字元岡）では、弥生時代中期から古墳時代前期にかけての自然流路・集落が発見され、1万箱を超える大量の遺物が出土した。漢代の貨幣である五銖銭1枚、貨泉8枚がまとまって出土している点が特筆される。昨年度までに処理を完了した小銅鐸2点、小型仿製鏡4点、青銅製鋤先2点などに加えて、今年度も青銅製鞘尻金具や袋状鉄斧、鑄造鉄斧、銅鏃など18点の保存処理を行った。

### ②古墳時代

徳永B遺跡第3・4次調査（西区徳永）では古墳時代の墳墓から副葬品が出土した。第3次調査地点は「山の鼻2号墳」（前方後円墳）に比定されていたが、調査の結果円墳であることが判明した。隣接する第4次調査地点とあわせて計4基の円墳を確認し新たに「徳永古墳群I群」として登録した。第3次調査では古墳時代中期の木棺墓2基からそれぞれ鉄刀1・鉄剣1が出土した。第4次調査では徳永I-3号墳（5世紀前半）から鉄製武器・工具・鍛冶道具などがまとまって出土した。鉄鉗は全長53cmと大型で市内では7例目になる。蕨手刀子が13個体以上出土したが、市内では老司古墳、鋤崎古墳に続く3例目である。



保存処理前の鉄鉗



保存処理後の鉄鉗

また非常に小さな遺物ではあるがX線写真撮影により、径1mmほどの鉄線を2本そろえたものや振り合わせたもの（振り鉄線）を確認した。

元岡・桑原遺跡群第56次調査（西区大字元岡）は元岡G6号墳から金象嵌の銘文大刀（庚寅銘大刀・570年）が出土したことで有名である。出土した金属遺物の保存処理を続けてきたが、銘文大刀をのぞいた119点について作業を完了した。大刀のほかにも、鉄矛や鉄鏃、刀子、弓金具、馬具（円環轡）、工具（鋸、鑿、斧、鉋）、青銅製大型鈴、耳環などの多様な遺物が存在する。

広石南古墳A群第1次調査（西区今宿青木）は1995年に調査が行われ、資料は特別収蔵庫内で保管してある。イモガイ座飾金具などに著しい劣化・破損が認められたため、脱塩処理と樹脂含浸を行った。

### ③古代

福岡城跡第71次調査（中央区城内）は鴻臚館跡の調査である。「好」字の銅製印章の保存処理をおこなった。



「好」字銅印

### ④福岡市博物館の常設展リニューアル

今年度、福岡市博物館が平成2年の開館以来、初めて全面改装され、常設展示遺物も一新された。それに伴い、23年ぶりに長期貸出の遺物が返却された。遺物の劣化状態を確認したところ、大部分の遺物は問題なかったが一部劣化が進行したものがあった。それらの遺物について脱塩処理を含む保存処理を行った。

また、博物館からの依頼を受けて、博物館所蔵の五島山古墳（西区姪浜・消滅）出土の二神二獣鏡2、銅鏃8、鉄剣1（市指定重要文化財）の保存処理と、常設展示中の藤崎遺跡3次調査出土の三角縁二神二車馬鏡（市指定文化財）の洗浄・樹脂塗布を行った。



二神二獣鏡（五島山古墳出土）

### （4）その他の作業について

この他、発掘現場からの保存科学的作業の依頼については例年通り、逐次対応している。今年度は、博多遺跡群第195・199次調査において出土人骨の取り上げ作業を行った。

埋蔵文化財センターにおいて平成11年度に導入された文化財用事前調査機器類は、前にも記したように考古学的に有益な情報も得ることができる。これらの装置をまとめて揃えている施設は九州内でも限られており、周辺自治体の関連部署からは機器の使用が求められてきた。そこで、外部からの利用については、平成12年度に策定された利用基準（巻末参照）に依拠した作業を行っている。平成25年度も福岡県内の市町村を中心に、九州各地の自治体、大学などの研究期間から使用許可申請が提出され、それに基づいて対応した。



## (5) 庚寅銘大刀<sup>こういんめいたち</sup>の保存処理 -平成 25 年度-

### 1) 庚寅銘大刀について

庚寅銘大刀は元岡G6号墳(福岡市西区、元岡・桑原遺跡群第56次調査)から出土した銘文大刀である。刀身の背に「大歳庚寅正月六日庚寅日時作刀凡十二果□(練カ)」の19文字の銘文を刻む。国内の古墳出土の有銘刀剣としては7例目にあたる。象嵌の材質は純度の高い金である。銘文中の暦日を刻んだ部分「庚寅正月六日庚寅日時」について、庚寅の年は60年毎に巡ってくるが、庚寅年でおかつ正月六日が庚寅になる年は古墳時代あたりでは西暦570年しかない。よって大刀に刻まれた年は西暦570年と特定できる。

平成24年度には庚寅銘大刀に関する発掘調査報告書(概要報告)が刊行された(福岡市教育委員会2013『元岡・桑原遺跡群22』福岡市埋蔵文化財調査報告書第1210集)。

### 2) 平成24年度までの概要

平成23(2011)年9月7日に発掘現場において大刀を取上げ、同日に本センターに持ち帰ってX線撮影を行い、いち早く銘文が刻まれていることを発見した。その後、九州国立博物館と九州歴史資料館の協力のもと、大刀の3次元X線CT撮影を行い、大刀本体や銘文についての詳細なデータを得ることができた。

平成24年度には大刀の保存処理に関する調査指導委員会(西山要一委員長)を設置し、その指導のもと作業を進めている。CT撮影の結果、大刀の表面を覆うさびが硬い反面、その内部は鉄分が溶出して非常に脆いことが推測できた。そのため表面の柔らかい土を除去した後、文字の表出作業に入る前に樹脂含浸を行った。樹脂含浸後に銘文の上を覆う固いさび層をグラインダーで少しずつ削っていき、やがて暗褐色のさびの面の上に象嵌線と推測される小さな黄色い点が現れた。蛍光X線分析を行った結果、象嵌の材質が金であることが確認された。金象嵌の銘文刀剣類は埼玉稲荷山古墳出土の辛亥銘鉄剣(国宝)と東大寺山古墳出土の漢中平年銘大刀(国

重要文化財)について3例目(国宝の七支刀も含めば4例目)である。

### 3) 平成25年度の保存処理作業

昨年度、象嵌文字「作」の一部を表出したが、CT画像の観察から文字面の表面を覆っているさびの厚さに数ミリ単位のばらつきがあることがわかっていった。まずは文字面から0.数ミリの高さまで、さびの厚さが均一になるように全体を平坦に削ることとした。模型を参考にしながら、グラインダーで文字を覆うさびを慎重に削った。作業を通して、さびの色調と微細鉱物粒の混入および微細な空洞(有機物が腐食後にできたものか)、の2点の変化が文字面の接近を知る手がかりとなると思われた。

平成25年10月24日に九州歴史資料館において再度3次元X線CT撮影を行った。CT画像上ではすでに文字が露出しているように見える部分も多く、実物との差異がある。金がハレーションを起こしているためと推測される。CT画像を見ながら、九歴の保存処理室で表面さびをさらに均一に整えた。

11月、一部が表出していた「作」の字について、文字全体を表出した。また、1月には「刀」の字を表出した。作業は顕微鏡をのぞきながら、グラインダー、ポリター、デザインナイフを使用して行った。

作業を通じて得た所見を述べる。文字を覆うさびの色調は、文字面に近づくにつれて赤褐色から黒褐色へと変化するが、明確な境界があるわけではない。また、文字を覆うさびは緻密で硬い。色調、硬度のどちらからも文字を覆うさびと刀身本体の地金の判別は困難である。

表面のさびを削っていくうちに文字上のさびがぼろっとはずれ象嵌線が現れた。そこを手がかりに周辺にむかって広げていく形で文字を表出した。あと少しで象嵌線が現れるという予兆のようなものは察知できなかった。象嵌文字と鉄地の境界のラインを傷つけずに正確に出していく作業が

むずかしい。ぼろっと表面のさびがはずれた段階では、金線にほとんど傷がついていないが、境界をきれいにしようとして行った作業中に多くの傷がついている。原因は電動工具の振動により手先がわずかにぶれること。また先端工具は幅0.6mmの極細のものを選んだが、金線の幅自体が1mm程度であり、その両側のラインをきれいにし出すにはそれでも工具が大きすぎることが挙げられる。作業に熟達するとともに、もっと小さな工具を使用する必要がある。

CT画像と実際に実物を削った感触との違いを感じた。CT画像では刀身の芯に鉄分がほとんど残っておらず非常にもろいのではないかと心配した。しかし、事前に樹脂含浸をして遺物を強化したせいもあるが、存外に強度があり作業で与える振動や加圧によって壊れるリスクは低いだろうとを感じる。また、3次元CT画像はハレーション



表出した「作刀」の文字

のためかラインが実際よりも丸みを帯びて映るの  
で、文字表出の段階では従来のX線写真のほうが3次元CT画像よりも参考になる。

文字表出作業における課題として、象嵌線がはずれた箇所のタガネ痕跡を確認できないかという点がある。今年度表出した「作刀」の2文字には象嵌線の欠落はないが、鉄地とそれを覆う緻密なさびとの境界の判別が現段階ではできない状態である。象嵌線欠落部のタガネ痕跡を確認するための手がかりはつかめていない。

また、庚寅銘大刀の保管・展示ケースの製作を行った。既存の銘文刀剣類の展示ケースと同様に、窒素ガスをケース内に循環させる方式を採用した。最初にケース内に窒素ガスを一度だけ注入することで長年にわたり酸素濃度を0.1%以下に維持する。銘文のある背が上になるように大刀を横にして展示・保管する形状である。MUSIサイエンスに業務を委託した。

平成26年1月23日に第3回指導委員会を開催し、今年度の作業について報告を行うとともに、来年度に銘文19文字すべてを表出する計画について承認を得た。

平成25(2013)年度保存処理金属器等一覧

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
------	------	-----	----	----	----------	------

板付6次(調査番号：7102 市報第 35 集 市博旧常設展示遺物)

31242	57301	銅鏃	銅・青銅	弥生	4・41-1	BTA・樹脂含浸
31243	57302	袋状鉄斧	鉄	弥生	4・68-1	脱塩・樹脂含浸

京ノ隈遺跡(調査番号：7406 段谷地所開発株式会社1976 市博旧常設展示遺物)

31244	00104	鉄鏃	鉄	古墳	10-6	クリーニング・樹脂含浸
31245	00105	鉄鏃	鉄	古墳	10-7	クリーニング・樹脂含浸
31246	00107	銭貨(治平元寶)	銅・青銅	中世	11-1	BTA・樹脂含浸

福岡城跡2次(調査番号：7605 市報第 101 集)

31254	10029	鉤状	鉄			脱塩・樹脂含浸
31255	54114	刃物片	鉄			脱塩・樹脂含浸
31256	60207	馬蹄	鉄			脱塩・樹脂含浸
31257	63033	釘	鉄			脱塩・樹脂含浸

三宅廃寺1次(調査番号：7703 市報第 50 集 市博旧常設展示遺物)

31250	20004	壺金	鉄		43-4	脱塩・樹脂含浸
31251	20005	環状鉄製品	鉄		43-5	脱塩・樹脂含浸
31252	20017	環状鉄製品	鉄			脱塩・樹脂含浸

博多1次C(調査番号：7835 市報第 193 集 市博旧常設展示遺物)

31238	00126	金銅仏	銅・青銅		巻頭図版	BTA・樹脂含浸
-------	-------	-----	------	--	------	----------

多々良込田3次(調査番号：7901 市報第 53 集 市博旧常設展示遺物)

31240	30001	釣針	銅・青銅		28-4	BTA・樹脂含浸
-------	-------	----	------	--	------	----------

板付34次(調査番号：7934 市報第 73 集 市博旧常設展示遺物)

31241	30001	銅鏃	銅・青銅	弥生	44-K-1	BTA・樹脂含浸
-------	-------	----	------	----	--------	----------

藤崎3次(調査番号：8018 市報第 80 集 市博旧常設展示遺物)

31247	00144	三角縁二神二車馬鏡	銅・青銅	古墳	43-1	BTA・樹脂含浸
-------	-------	-----------	------	----	------	----------

博多26次(調査番号：8506 市報第 144 集 市博旧常設展示遺物)

31253	00690	釘	鉄			脱塩・樹脂含浸
-------	-------	---	---	--	--	---------

博多28次(調査番号：8508 市報第 147 集 市博旧常設展示遺物)

31239	33057	仏像	銅・青銅		75-57	BTA・樹脂含浸
-------	-------	----	------	--	-------	----------

博多39次(調査番号：8806 市報第 229 集)

31248	10229	包丁	鉄	中世か		脱塩・樹脂含浸
-------	-------	----	---	-----	--	---------

博多83次(調査番号：9344 市報第 503 集)

31258	06518-1	小札	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31259	06518-2	小札	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31260	06527	小札	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31261	06512-1	取鍋か	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31262	06512-2	鉄滓か	鉄滓			クリーニング
31263	06184	包丁	鉄			脱塩・樹脂含浸
31264	06386-1	刃物	鉄			脱塩・樹脂含浸
31265	06386-2	刃物片	鉄			脱塩・樹脂含浸

広石南古墳群A群1次(調査番号：9555 市報第 617 集)

31206	00371	刀	鉄	古墳	47-312	クリーニング・樹脂含浸
31207	00414	鉤具	鉄	古墳	50-355	クリーニング・樹脂含浸
31208	00415	鉤具	鉄	古墳	50-356	クリーニング・樹脂含浸
31209	00416	鉤具	鉄	古墳	50-357	クリーニング・樹脂含浸
31210	00417	鉤具	鉄	古墳	50-358	クリーニング・樹脂含浸
31211	00418	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-359	脱塩・樹脂含浸
31212	00419	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-360	クリーニング・樹脂含浸
31213	00420	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-361	脱塩・樹脂含浸
31214	00421	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-362	脱塩・樹脂含浸
31215	00422	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-363	脱塩・樹脂含浸
31216	00423	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-364	クリーニング・樹脂含浸
31217	00424	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-365	脱塩・樹脂含浸
31218	00425	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-366	脱塩・樹脂含浸
31219	00426	イモガイ座飾金具	鉄	古墳	50-367	クリーニング・樹脂含浸
31220	00427	留金具	鉄	古墳	50-368	クリーニング・樹脂含浸
31221	00428	留金具	鉄	古墳	50-369	クリーニング・樹脂含浸
31222	00429	留金具	鉄	古墳	50-370	クリーニング・樹脂含浸
31223	00430	留金具	鉄	古墳	50-371	クリーニング・樹脂含浸
31224	00431	釘	鉄	古墳	PL11-84	クリーニング・樹脂含浸
31225	00432	刀子	鉄	古墳	PL11-81	クリーニング・樹脂含浸
31226	00434	馬具の金具か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31227	00435	鍔片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31228	01093	馬具の金具か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31229	01099	帯金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸

樋井川A1次(調査番号：9664 市報第 682 集)

31249	01228	模状鉄製品	鉄	中世	100-796	脱塩・樹脂含浸
-------	-------	-------	---	----	---------	---------

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
------	------	-----	----	----	----------	------

雑餉隈15次(調査番号：0349 市報第 868 集)

31333	00300	磨製石刻	その他	弥生	89-28	強化(樹脂塗布)
-------	-------	------	-----	----	-------	----------

元岡・桑原遺跡群42次(調査番号：0451 市報第 1246 集)

31041		鉄斧	鉄		14-33	クリーニング・樹脂含浸
31042		不明	鉄		14-31	クリーニング・樹脂含浸
31043		不明	鉄		14-29	クリーニング・樹脂含浸
31044		小片	鉄		14-28	クリーニング・樹脂含浸
31045		不明	鉄		14-30	クリーニング・樹脂含浸
31046		鉄斧	鉄		14-34	クリーニング・樹脂含浸
31047		鋤鎌先	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31048		銅鏃	銅・青銅		13-24	BTA・樹脂含浸
31049		靱尻金具	銅・青銅	弥生	10-11	BTA・樹脂含浸
31050		銭貨	銅・青銅		14-35	BTA・樹脂含浸
31051		銭貨(太平通寶)	銅・青銅	中世	14-36	BTA・樹脂含浸
31052		銭貨(貨泉)	銅・青銅	弥生	9-1	BTA・樹脂含浸
31053		銭貨(貨泉)	銅・青銅	弥生	9-4	BTA・樹脂含浸
31054		銭貨(貨泉)	銅・青銅	弥生	9-8	BTA・樹脂含浸
31055		銭貨(貨泉)	銅・青銅	弥生	9-9	BTA・樹脂含浸
31056		銭貨(貨泉)	銅・青銅	弥生	9-6	BTA・樹脂含浸
31057		銭貨(貨泉)	銅・青銅	弥生	9-7	BTA・樹脂含浸
31058		銭貨(貨泉)	銅・青銅	弥生	9-5	BTA・樹脂含浸

元岡・桑原遺跡群49次(調査番号：0611 市報第 1173 集)

31059		U字型鋤鎌先	鉄	古墳	109-650	クリーニング・樹脂含浸
31060		長頭鏃	鉄	古墳	109-644	クリーニング・樹脂含浸
31061		鉄鏃	鉄	古墳	109-647	クリーニング・樹脂含浸
31062		方頭鏃	鉄	古墳	109-643	クリーニング・樹脂含浸
31063		鉄鏃 莖片	鉄	古墳	109-645	クリーニング・樹脂含浸
31064		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31065		刀子	鉄	古墳	109-648	クリーニング・樹脂含浸
31066		U字型鋤鎌先か	鉄	古墳	109-651	クリーニング・樹脂含浸
31067		鉄鏃	鉄	古墳	109-642	クリーニング・樹脂含浸
31068		U字型鋤鎌先	鉄	古墳	109-649	クリーニング・樹脂含浸
31069		袋状鉄斧	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31070		有肩袋状鉄斧	鉄	古墳	109-652	クリーニング・樹脂含浸
31071		鉄鏃 莖片	鉄	古墳	109-646	クリーニング・樹脂含浸

南八幡15次(調査番号：0630 市報第 1007 集)

31013	20001	袋状鉄斧	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31014	20002	方形鋤鎌先	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31015	20003	錐状	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31016	20004	錐状	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸

博多168次(調査番号：0656 市報第 995 集)

30997	60001-1	元豊通寶	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
30998	60001-2	元豊通寶(折二銭)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
30999	60001-3	銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31000	60001-4	銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31001	60002	熙寧元寶	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31002	60003	祥符通寶	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31003	60004	銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31004	60005	元豊通寶	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31005	60006	銭貨(□□元寶)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31006	60007	銭貨(□元□寶)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31007	60008-1	紹聖通寶	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31008	60008-2	銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31009	60008-3	銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31010	60008-4	銭貨(□□通寶)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31011	60008-5	銭貨(景□□寶)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
31012	60008-6	銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸

元岡・桑原遺跡群53次(調査番号：0768 未報告)

31072		巡方	銅・青銅	古代		BTA・樹脂含浸
-------	--	----	------	----	--	----------

那珂125次(調査番号：0910 市報第 1155 集)

31077		不明金具	鉄		28-1	クリーニング・樹脂含浸
31078		鉄滓	鉄滓		28-2	クリーニング

箱崎64次(調査番号：0916 市報第 1128 集)

30330	61001	飾金具	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
30331	61002	半球状	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
30332	61003	飾金具	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
30333	61004	無文鏡	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
30334	61005	不明	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
30335	61007	不明	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
------	------	-----	----	----	----------	------

徳永B3次 (調査番号：0922 市報第1190集)

30337		鉄剣	鉄	古墳	42-2	クリーニング・樹脂含浸
30338		鉄刀	鉄	古墳	42-1	クリーニング・樹脂含浸
30339		鉄刀	鉄	古墳	42-3	クリーニング・樹脂含浸
30340		鉄剣	鉄	古墳	42-4	クリーニング・樹脂含浸

徳永A5次 (調査番号：0932 市報第1227集)

30961	40002	鉄鎌	鉄	平安か	38-2	クリーニング・樹脂含浸
30962	40003	刀子	鉄	古墳後期	38-3	クリーニング・樹脂含浸
30963	40004	板状	鉄		38-5	クリーニング・樹脂含浸
30964		鉄滓	鉄滓			クリーニング・樹脂含浸
30965	40005	片刃の板状	鉄	古代か	38-4	クリーニング・樹脂含浸
30966		鉄滓	鉄滓			クリーニング・樹脂含浸
30967		鉄滓	鉄滓			クリーニング・樹脂含浸
30968	40006	鉄素材	鉄	平安か	38-13	クリーニング・樹脂含浸
30969	40007	不明	鉄	古墳	38-9	クリーニング・樹脂含浸
30970	40008	釘か	鉄		38-11	クリーニング・樹脂含浸
30971	40009	棒状	鉄		38-8	クリーニング・樹脂含浸
30972	40101	棒状	鉄			クリーニング・樹脂含浸
30973	40010	棒状	鉄		38-12	クリーニング・樹脂含浸
30974	40011	針か	鉄		38-14	クリーニング・樹脂含浸
30975	40102	釘状	鉄			クリーニング・樹脂含浸
30976	40103	尖頭切片	鉄			クリーニング・樹脂含浸
30977	40012	切片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
30978	40104	板状小片	鉄			クリーニング・樹脂含浸
30979	40105	不明	鉄			クリーニング・樹脂含浸
30980	40106	板状小片	鉄			クリーニング・樹脂含浸
30981	40013	長方板状	鉄		38-7	クリーニング・樹脂含浸
30982	40014	板状	鉄		38-6	クリーニング・樹脂含浸
30983	40107	不明	鉄	近現代		クリーニング・樹脂含浸
30984		鉄滓	鉄滓			クリーニング・樹脂含浸
30985	40109	寛永通宝	銅・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
30986	40108	小銅滓	銅・青銅	平安か		クリーニング・樹脂含浸
30987	40015	錘	鉛	平安	38-15	クリーニング・樹脂含浸
30988	40016	双環形金具	銅・青銅		38-16	クリーニング・樹脂含浸

比恵120次 (調査番号：1004 市報第1132集)

30325	00038	圭頭鏃	鉄	古墳	PL8-34	クリーニング・樹脂含浸
30326	01096	圭頭鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
30327	01097	やりかんな	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
30328	01098	板状	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
30329	01151	やりかんな	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸

元岡・桑原遺跡群56次 (調査番号：1043 市報第1210集)

31086	10431	耳環	銅・青銅	古墳	33-30	クリーニング・樹脂含浸
31087	10432	耳環	銅・青銅	古墳	33-31	クリーニング・樹脂含浸
31088	10433	耳環	銅・青銅	古墳	33-32	クリーニング・樹脂含浸
31089	10434	耳環	銅・青銅	古墳	33-38	クリーニング・樹脂含浸
31090	10435	耳環	銅・青銅	古墳	33-33	クリーニング・樹脂含浸
31091	10436	耳環	銅・青銅	古墳	33-39	クリーニング・樹脂含浸
31092	10437	耳環	銅・青銅	古墳	33-34	クリーニング・樹脂含浸
31093	10438	耳環	銅・青銅	古墳	33-35	クリーニング・樹脂含浸
31094	10439	耳環	銅・青銅	古墳	33-36	クリーニング・樹脂含浸
31095	10440	耳環	銅・青銅	古墳	33-37	クリーニング・樹脂含浸
31096	10441	大刀柄頭片か	銅・青銅	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31097	10451	飾金具	銅・青銅	古墳	61-382	クリーニング・樹脂含浸
31098	10452	大型鈴	銅・青銅	古墳	61-381	クリーニング・樹脂含浸
31099	10453	小片	銅・青銅	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31100	10530	鉄斧	鉄	古墳	59-376	クリーニング・樹脂含浸
31101	10517	鋸	鉄	古墳	59-375	クリーニング・樹脂含浸
31102	10523	鋸	鉄	古墳	59-372	クリーニング・樹脂含浸
31103	10524	鋸	鉄	古墳	59-374	クリーニング・樹脂含浸
31104	10567	鑿	鉄	古墳	59-380	クリーニング・樹脂含浸
31105	11670	針	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31106	11681	針	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31107	10526	ヤリガンナ	鉄	古墳	59-379	クリーニング・樹脂含浸
31108	10528	ヤリガンナ	鉄	古墳	59-378	クリーニング・樹脂含浸
31109	10514	ピンセット状	鉄	古墳	55-359	クリーニング・樹脂含浸
31110	10506	円環鏡板	鉄	古墳	58-369	クリーニング・樹脂含浸
31111	10511	円環鏡板	鉄	古墳	58-368	クリーニング・樹脂含浸
31112	10513	円環鏡板	鉄	古墳	58-367	クリーニング・樹脂含浸
31113	10504	轡	鉄	古墳	58-362	クリーニング・樹脂含浸
31114	10505	轡	鉄	古墳	58-363	クリーニング・樹脂含浸

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
------	------	-----	----	----	----------	------

31115	10507	轡	鉄	古墳	58-365	クリーニング・樹脂含浸
31116	10508	轡	鉄	古墳	58-364	クリーニング・樹脂含浸
31117	10509	轡	鉄	古墳	58-366	クリーニング・樹脂含浸
31118	10512	鉸具	鉄	古墳	58-370	クリーニング・樹脂含浸
31119	11659	轡片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31120	11674	轡片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31121	11690	轡片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31122	11701	吊金具か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31123	11715	吊金具か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31124	10510	鉸具	鉄	古墳	58-371	クリーニング・樹脂含浸
31125	10527	矛	鉄	古墳	57-361	クリーニング・樹脂含浸
31126	10503	鞆尻金具	鉄	古墳	51-306	クリーニング・樹脂含浸
31127	11636	刀の責金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31128	10577	銘文象嵌大刀	鉄	古墳	56-360	クリーニング・樹脂含浸
31129	10518	弓弭	鉄	古墳	55-355	クリーニング・樹脂含浸
31130	10522	弓弭	鉄	古墳	55-356	クリーニング・樹脂含浸
31131	10519	弓金具	鉄	古墳	55-358	クリーニング・樹脂含浸
31132	10520	弓金具	鉄	古墳	55-357	クリーニング・樹脂含浸
31133	11640	弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31134	11675	弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31135	11682	弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31136	10515	刀子	鉄	古墳	51-310	クリーニング・樹脂含浸
31137	10516	刀子	鉄	古墳	51-307	クリーニング・樹脂含浸
31138	10525	刀子	鉄	古墳	51-308	クリーニング・樹脂含浸
31139	10529	刀子	鉄	古墳	51-311	クリーニング・樹脂含浸
31140	10551	鑿	鉄	古墳	59-377	クリーニング・樹脂含浸
31141	10573	刀子	鉄	古墳	51-309	クリーニング・樹脂含浸
31142	11609	刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31143	11614	刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31144	11637	刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31145	11646	刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31146	11649	刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31147	10501	鏃	鉄	古墳	51-304	クリーニング・樹脂含浸
31148	10502	鏃	鉄	古墳	51-305	クリーニング・樹脂含浸
31149	10531	鏃	鉄	古墳	52-313	クリーニング・樹脂含浸
31150	10532	鏃	鉄	古墳	52-314	クリーニング・樹脂含浸
31151	10533	鏃	鉄	古墳	52-315	クリーニング・樹脂含浸
31152	10534	鏃	鉄	古墳	52-316	クリーニング・樹脂含浸
31153	10535	鏃	鉄	古墳	52-317	クリーニング・樹脂含浸
31154	10536	鏃	鉄	古墳	52-318	クリーニング・樹脂含浸
31155	10537	鏃	鉄	古墳	52-319	クリーニング・樹脂含浸
31156	10538	鏃	鉄	古墳	52-320	クリーニング・樹脂含浸
31157	10539	鏃	鉄	古墳	52-321	クリーニング・樹脂含浸
31158	10540	鏃	鉄	古墳	52-322	クリーニング・樹脂含浸
31159	10541	鏃	鉄	古墳	52-323	クリーニング・樹脂含浸
31160	10542	鏃	鉄	古墳	52-324	クリーニング・樹脂含浸
31161	10543	鏃	鉄	古墳	52-325	クリーニング・樹脂含浸
31162	10544	鏃	鉄	古墳	52-326	クリーニング・樹脂含浸
31163	10545	鏃	鉄	古墳	53-327	クリーニング・樹脂含浸
31164	10546	鏃	鉄	古墳	53-328	クリーニング・樹脂含浸
31165	10547	鏃	鉄	古墳	53-329	クリーニング・樹脂含浸
31166	10548	鏃	鉄	古墳	53-330	クリーニング・樹脂含浸
31167	10549	鏃	鉄	古墳	53-331	クリーニング・樹脂含浸
31168	10550	鏃	鉄	古墳	53-332	クリーニング・樹脂含浸
31169	10552	鏃	鉄	古墳	53-333	クリーニング・樹脂含浸
31170	10553	鏃	鉄	古墳	53-334	クリーニング・樹脂含浸
31171	10554	鏃	鉄	古墳	53-335	クリーニング・樹脂含浸
31172	10555	鏃	鉄	古墳	53-336	クリーニング・樹脂含浸
31173	10556	鏃	鉄	古墳	53-337	クリーニング・樹脂含浸
31174	10557	鏃	鉄	古墳	53-338	クリーニング・樹脂含浸
31175	10558	鏃	鉄	古墳	53-339	クリーニング・樹脂含浸
31176	10559	鏃	鉄	古墳	53-340	クリーニング・樹脂含浸
31177	10560	鏃	鉄	古墳	53-341	クリーニング・樹脂含浸
31178	10561	鏃	鉄	古墳	53-342	クリーニング・樹脂含浸
31179	10562	鏃	鉄	古墳	53-343	クリーニング・樹脂含浸
31180	10563	鏃	鉄	古墳	53-344	クリーニング・樹脂含浸
31181	10564	鏃	鉄	古墳	53-345	クリーニング・樹脂含浸
31182	10565	鏃	鉄	古墳	53-346	クリーニング・樹脂含浸
31183	10566	鏃	鉄	古墳	53-347	クリーニング・樹脂含浸
31184	10568	鏃	鉄	古墳	53-348	クリーニング・樹脂含浸

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
31185	10569	鍬	鉄	古墳	54-349	クリーニング・樹脂含浸
31186	10570	鍬	鉄	古墳	54-350	クリーニング・樹脂含浸
31187	10571	鍬	鉄	古墳	54-351	クリーニング・樹脂含浸
31188	10572	鍬	鉄	古墳	54-352	クリーニング・樹脂含浸
31189	10574	鋸	鉄	古墳	59-373	クリーニング・樹脂含浸
31190	10575	鍬	鉄	古墳	54-353	クリーニング・樹脂含浸
31191	10576	鍬	鉄	古墳	54-354	クリーニング・樹脂含浸
31192	11601	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31193	11604	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31194	11617	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31195	11629	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31196	11662	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31197	11676	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31198	11677	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31199	11686	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31200	11740	鍬	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31201	10521	鉄矛か	鉄	古墳	51-312	クリーニング・樹脂含浸
31202	11606	不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31203	11618	不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31204	11652	不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31205	11739	不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸

**福岡城跡65次（調査番号：1116 未報告）**

30321		刀	鉄	中世以降		クリーニング・樹脂含浸
30322		不明	鉄	中世以降		クリーニング・樹脂含浸
30323		釘	鉄	中世以降		クリーニング・樹脂含浸
30324		不明	鉄	中世以降		クリーニング・樹脂含浸

**大塚18次（調査番号：1117 未報告）**

31019		短刀	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31020		光背形青銅製品	銅・青銅			クリーニング・樹脂含浸

**徳永A7次（調査番号：1127 市報第1227集）**

30989	40001	たがね	鉄	平安か	59-5	クリーニング・樹脂含浸
30990	40002	刀子	鉄	古墳末	59-7	クリーニング・樹脂含浸
30991	40003	刀子	鉄	古墳末	59-6	クリーニング・樹脂含浸
30992	40101	不明	鉄	古墳末		クリーニング・樹脂含浸
30993	40102	板状	鉄			クリーニング・樹脂含浸
30994		不明	鉄			クリーニング・樹脂含浸
30995	40103	釘	鉄			クリーニング・樹脂含浸

**徳永B4次（調査番号：1133 市報第1229集）**

30291	30001	鉄鉗	鉄	古墳中期	25-44	クリーニング・樹脂含浸
30292	30005	剣	鉄	古墳中期	25-48	クリーニング・樹脂含浸
30293	30004	剣	鉄	古墳中期	25-47	クリーニング・樹脂含浸
30294	30008	やりがんな	鉄	古墳中期	25-51	クリーニング・樹脂含浸
30295	30006	やりがんな	鉄	古墳中期	25-49	クリーニング・樹脂含浸
30296	30007	やりがんな	鉄	古墳中期	25-50	クリーニング・樹脂含浸
30297	30019	長茎鍬	鉄	古墳中期	26-62	クリーニング・樹脂含浸
30298	30020	長茎鍬	鉄	古墳中期	26-63	クリーニング・樹脂含浸
30299	30018	長茎鍬	鉄	古墳中期	26-61	クリーニング・樹脂含浸
30300	30010	鑿	鉄	古墳中期	25-53	クリーニング・樹脂含浸
30301	30013	刀子	鉄	古墳中期	26-56	クリーニング・樹脂含浸
30302	30011	刀子	鉄	古墳中期	26-54	クリーニング・樹脂含浸
30303	30014	刀子片	鉄	古墳中期	26-57	クリーニング・樹脂含浸
30304		刀子片	鉄	古墳中期		クリーニング・樹脂含浸
30305	30003	大刀	鉄	古墳中期	25-46	クリーニング・樹脂含浸
30306	30002	剣	鉄	古墳中期	25-45	クリーニング・樹脂含浸
30307	30017	刀子	鉄	古墳中期	26-60	クリーニング・樹脂含浸
30308	30046	刀子	鉄	古墳中期	26-89	クリーニング・樹脂含浸
30309	30022	蔵手刀子	鉄	古墳中期	26-65	クリーニング・樹脂含浸
30310	30041	蔵手刀子	鉄	古墳中期	26-84	クリーニング・樹脂含浸
30311	30042	蔵手刀子	鉄	古墳中期	26-85	クリーニング・樹脂含浸
30312	30043	蔵手刀子	鉄	古墳中期	26-86	クリーニング・樹脂含浸
30313	30044	蔵手刀子	鉄	古墳中期	26-87	クリーニング・樹脂含浸
30314	30029	蔵手刀子	鉄	古墳中期	56-72	クリーニング・樹脂含浸
30315	30031	蔵手刀子	鉄	古墳中期	26-74	クリーニング・樹脂含浸
30316		蔵手刀子小片	鉄	古墳中期		クリーニング・樹脂含浸
30317	30052	振り鉄線	鉄	古墳中期	26-95	クリーニング・樹脂含浸
30318	30058	振り鉄線	鉄	古墳中期	26-101	クリーニング・樹脂含浸
30319	30062	鉄線	鉄	古墳中期	26-105	クリーニング・樹脂含浸
30320	30051	板状小片	鉄	古墳中期	26-94	クリーニング・樹脂含浸

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
31017		小銅鐸	銅・青銅	弥生	67-1	クリーニング・樹脂含浸
31079		鉄素材	鉄	弥生中末後初	39-6	クリーニング・樹脂含浸
31080		釘	鉄		39-7	クリーニング・樹脂含浸
31081		やりがんな 刃先	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31082		不明	鉄	近現代		クリーニング・樹脂含浸
31083		釘	鉄	近現代		クリーニング・樹脂含浸
31084		釘	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31230		鎌	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31231		釘	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31232		鉄滓	鉄滓			クリーニング
31233		鉄滓	鉄滓			クリーニング

**長尾3次（調査番号：1142 市報第1232集）**

30996	40001	円盤状	鉄	中近世		クリーニング・樹脂含浸
-------	-------	-----	---	-----	--	-------------

**那珂138次（調査番号：1214 市報第1230集）**

31234	30001	釘	鉄			クリーニング・樹脂含浸
-------	-------	---	---	--	--	-------------

**大塚21次（調査番号：1218 市報第1223集）**

31021		青銅製勾玉	銅・青銅	古墳終末～古代	22-18	クリーニング・樹脂含浸
31022		青銅製勾玉	銅・青銅	古墳終末～古代	22-19	クリーニング・樹脂含浸

**笹原4次（調査番号：1225 市報第1224集）**

31073	30001	鉄鍬	鉄	古墳	39-1	クリーニング・樹脂含浸
31074		釘	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31075	30003	鉄鍬	鉄	古墳	39-2	クリーニング・樹脂含浸
31076	30004	鍬か	鉄	古墳	39-3	クリーニング・樹脂含浸
31334	10259	土師器	その他	古墳		強化（樹脂含浸）
31335	10260	土師器	その他	古墳		強化（樹脂含浸）
31336	10257	焼土塊	その他	古墳		強化（樹脂含浸）
31337	10256	支脚	その他	古墳		強化（樹脂含浸）
31338	10018	支脚	その他	古墳		強化（樹脂含浸）
31339	10258	土師器	その他	古墳		強化（樹脂含浸）
31340	10255	支脚	その他	古墳		強化（樹脂含浸）
31341	10253	支脚	その他	古墳		強化（樹脂含浸）
31342	10254	支脚	その他	古墳		強化（樹脂含浸）

**那珂141次（調査番号：1231 未報告）**

31235		釘	鉄			クリーニング・樹脂含浸
-------	--	---	---	--	--	-------------

**箱崎69次（調査番号：1307 未報告）**

31085		銭貨（開元通寶）	銅・青銅	古代		BTA・樹脂含浸
-------	--	----------	------	----	--	----------

**福岡城跡71次（調査番号：1314 未報告）**

31237		「好」字銅印	銅・青銅			BTA・樹脂含浸
-------	--	--------	------	--	--	----------

**有田250次（調査番号：1317 未報告）**

31236		銭貨（永楽通寶）	銅・青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
-------	--	----------	------	----	--	-------------

**下臼井試掘（試掘番号：24-2-467）**

30336		鎌	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
-------	--	---	---	----	--	-------------

**日佐3丁目試掘（試掘番号：25-2-1037）**

31266		鉄剣	鉄			クリーニング・樹脂含浸
-------	--	----	---	--	--	-------------

**東光寺2丁目試掘（試掘番号：25-2-1041）**

31267		鉄滓	鉄滓			クリーニング
-------	--	----	----	--	--	--------

**五島山古墳（福岡市博物館所蔵）**

31023		鉄剣切先	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31024		鉄剣茎	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31025		鉄剣切先	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31026		鉄剣茎	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31027		鉄剣片	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31028		鉄剣片	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31029		鉄剣片	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31030		鉄剣片	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31031		二神二獸鏡	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31032		二神二獸鏡	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31033		銅鍬（小型）	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31034		銅鍬（小型）	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31035		銅鍬（小型）	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31036		銅鍬（小型）	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31037		銅鍬（小型）	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31038		銅鍬（大型）	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31039		銅鍬（大型）	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸
31040		銅鍬（大型）	銅・青銅	古墳		BTA・樹脂含浸

**三宅1丁目採集（市民のかた採集・寄贈 センター年報 31号）**

31018	00001	細型銅剣	銅・青銅	弥生		クリーニング・樹脂含浸
-------	-------	------	------	----	--	-------------

## 4. 入館者数

### (1) 入館者総数

区 分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
日 数			25	27	26	26	26	26	27	26	23	24	24	27	307	
個 人	一 般	男	122	193	137	127	125	165	147	143	134	179	173	176	1,821	62.4%
		女	52	54	45	51	54	46	30	48	32	49	58	59	578	19.8%
		小計	174	247	182	178	179	211	177	191	166	228	231	235	2,399	82.2%
	学 生	小学生	15	12	14	10	30	4	10	12	4	1	13	7	132	4.5%
		中学生	3	1	4	10	10	18	2	0	1	0	0	1	50	1.7%
		高校生	0	1	0	1	0	0	0	6	0	0	0	0	8	0.3%
		大学生	4	9	9	8	141	18	15	20	13	1	26	28	292	10.0%
		その他	3	5	2	4	9	4	0	3	1	2	2	2	37	1.3%
		小計	25	28	29	33	190	44	27	41	19	4	41	38	519	17.8%
		合 計 (a)	199	275	211	211	369	255	204	232	185	232	272	273	2,918	100.0%
団 体	一般	147	90	287	232	189	205	302	163	111	14	102	112	1,954	67.3%	
	(団体数)	4	2	7	6	2	3	3	2	2	2	1	4	38		
	小学生	0	350	205	102	0	94	0	0	0	0	0	0	751	25.9%	
	(団体数)		4	3	1	0	1	0	0	0			0	9		
	中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	(団体数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0		
	高校生	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6	0.2%	
	(団体数)	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	1		
	大学生	0	0	0	12	16	19	0	120	16	0	0	9	192	6.6%	
	(団体数)	0	0	0	1	1	2	0	1	1			1	7		
	合 計 (b)	147	440	492	346	211	318	302	283	127	14	102	121	2,903	100.0%	
	(団体数計)	4	6	10	8	4	6	3	3	3	2	1	5	55		
総 計 (a+b)			346	715	703	557	580	573	506	515	312	246	374	394	5,821	

### (2) 個人入館者年齢区分

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
0～19才	21	20	20	25	48	26	12	21	6	2	16	14	231	7.9%
20～29才	10	24	20	14	150	22	22	37	22	19	35	34	409	14.0%
30～39才	41	37	36	19	23	29	25	33	29	30	31	24	357	12.2%
40～49才	44	56	48	49	54	72	38	60	54	51	65	59	650	22.3%
50～59才	39	65	33	55	51	53	51	39	41	48	49	71	595	20.4%
60～69才	35	56	42	32	35	44	42	34	27	61	57	63	528	18.1%
70～79才	5	15	10	14	6	7	11	7	4	19	17	6	121	4.1%
80才以上	4	2	2	3	2	2	3	1	2	2	2	2	27	0.9%
計	199	275	211	211	369	255	204	232	185	232	272	273	2,918	100.0%

### (3) 個人入館者住所区分

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
福 岡 市	140	168	122	136	251	129	137	148	103	154	187	198	1,873	64.2%
福 岡 県 内	38	67	44	37	65	44	33	44	33	57	40	29	531	18.2%
県 外	19	36	45	35	53	82	33	34	49	20	44	41	491	16.8%
国 外	2	4	0	3	0	0	1	6	0	1	1	5	23	0.8%
計	199	275	211	211	369	255	204	232	185	232	272	273	2,918	100.0%

### (4) 平成23～25年度一覧表

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	半期計	合 計
平成23年度	660	853	508	496	594	577	1,179	566	375	366	640	392	3,688	7,206
平成24年度	533	873	845	538	448	521	759	384	301	370	830	460	3,758	6,862
平成25年度	346	715	703	557	580	573	506	515	312	246	374	394	3,474	5,821
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
日 数	25	27	26	26	26	26	27	26	23	24	24	27		
各月一日平均(人)	13.8	26.5	27.0	21.4	22.3	22.0	18.7	19.8	13.6	10.3	15.6	14.6		
H25年度累計(人)	346	1,061	1,764	2,321	2,901	3,474	3,980	4,495	4,807	5,053	5,427	5,821		
開館以降累計(人)	356,901	357,616	358,319	358,876	359,456	360,029	360,535	361,050	361,362	361,608	361,982	362,376		

## 5. 平成25年度当初予算

### (1) 歳入

11,566千円(国庫補助金7,542千円、県支出金2,922千円、使用料及び手数料137千円、諸収入965千円)

### (2) 歳出

73,235千円(自主財源61,669千円) 内訳: 管理運営費41,092千円、事業費32,143千円

## II 博多遺跡群出土未報告資料紹介

### 1. はじめに

博多は鴻臚館廃絶後、11世紀後半から16世紀まで、日本最大の国際貿易港として繁栄した。福岡市では1977年の地下鉄工事に伴う発掘調査を契機に、これまで200箇所以上の調査を重ねてきた。調査で出土する遺物は中国からもたらされた陶磁器を中心に莫大な量であり、限られた整理期間や報告書の分量により未報告となってしまう重要遺物も多数ある。これらの遺物は福岡市埋蔵文化財センターに収蔵・保管されているが、未報告ゆえ活用される機会が少ない。ここで資料紹介をおこない、今後の活用の便としたい。

### 2. 資料紹介

#### (1) 中国産白磁(1～26)

1・2は11世紀後半～12世紀前半頃の福建省産の碗である。3・4は高台付皿で口縁部を玉縁につくる。11世紀後半～12世紀前半の福建省産のものである。5～7は福建省産の碗で12世紀後半代。5は重ね焼きのため内底輪状釉剥ぎをする。6は内面にへら描きで草花文を施す。7は小型品で内底に重ね焼きの痕跡を残す。8～12は皿で12世紀後半、福建省産である。8・9は高台付の皿で、9は重ね焼きのため内底輪状釉剥ぎをする。10～12は平皿である。12は内面に櫛描き文が入る。底部に墨書がある。13～16は11世紀後半～12世紀の小型品。福建省や景德鎮の製品。13は天井部に透かし孔を入れた香炉蓋、14・15は小壺の蓋、16は合子身である。17は13世紀後半の福建省産の碗。内底を露胎とする。18は13世紀後半の福建省産の口縁を釉剥ぎする口禿の碗。高台部は露胎。19～26は13世紀後半の福建省産の口縁を釉剥ぎする口禿の皿。19～24は外底まで施釉、25は体部外面下半露胎、26は外底露胎。19のような小振りのものから24のようなやや大きめのもの、20のような浅いものから23のようなやや深めのもの、26のような体部がやや内湾するものなどの小さな差

異が見られる。

#### (2) 中国産青白磁(27～29)

27は小壺蓋。28は合子蓋、29は合子身で、12世紀。景德鎮か福建省の窯で生産された。

#### (3) 中国産青磁(30～54)

30は12世紀前半の龍泉窯系青磁の小碗である。体部は直線的に浅く開く。畳付まで施釉される。31・32は12世紀後半の龍泉窯系青磁の碗。内面に劃花文を施す。33～35は12世紀後半の龍泉窯系青磁の皿。33は無文の皿。34・35は櫛描きで草花文を入れる。36・37は12世紀後半の同安窯系青磁皿。38は12世紀後半の同安窯系青磁鉢である。釉は高台脇までかかり、内底は輪状釉剥ぎをする。内面は片切り彫りと櫛描きで文様が施され、外面は櫛状工具で縦線を入れる。高台内には墨書があり、薄い墨で「黄□(花押か)」、濃い墨で「□(花押か)」の三文字が書かれている。39は13世紀の龍泉窯系青磁碗。外面に鎬蓮弁文を施す。40・41は13世紀後半の龍泉窯系青磁の小碗。畳付以外施釉される。外面に鎬蓮弁文を施す。42・43は13世紀後半の龍泉窯系青磁の坏である。畳付以外施釉される。42は口縁口折で、内面体部をへらで放射状に文様を入れ、菊花状にする。43は直口の口縁で外面に蓮弁文を施す。釉は黄褐色の「米色青磁」である。44は14世紀前半の龍泉窯系青磁碗。口縁部を刻み、外面に縦線を入れ輪花とする。内面には印花、内底に捻花文を施す。45・46は14世紀前半の龍泉窯系青磁皿である。45は碁筭底の皿。無文で外底は露胎とする。46は角高台の皿で畳付まで釉がかかる。47は蓋、48は小壺で13世紀～14世紀ごろの龍泉窯系青磁。49～51は14世紀後半～15世紀前半の龍泉窯系青磁碗である。口縁部を外反させる。49は高台外面まで釉がかかる。内底に花文がスタンプされる。50は外底の釉を掻き取る。内底に文様

があるが欠損して詳細不明。**51**は大降りの碗で、波状口縁とし、外面は細い鎬蓮弁を施す。内面は印花文があるが不鮮明。外底の釉を輪状に掻き取る。**52**～**54**は14世紀後半～15世紀の龍泉窯系青磁の盤である。**52**は直口口縁で、内底に印花文を施す。外底の釉を輪状に掻き取る。**53**は口縁部口折で端部を上方につまみ上げる。内底には印花が施され体部にはヘラで放射状に文様を入れる。釉は畳付までかかり、一部外底までかかる。**54**は口縁部口折で稜花の盤。内底に花文の印花。外底の釉を輪状に掻き取る。

#### (4) 中国産青花 (55)

**55**は碁笥底の青花皿。15世紀後半～16世紀前半、景德鎮の製品である。内底に花文、体部外面に瑞果文が描かれる。

#### (5) 中国産陶器 (56～60)

**56**～**58**は天目碗である。**56**・**57**は体部が直線的に開く、やや深めの碗。福建省産。12世紀。**58**は吉州窯の玳瑁天目。外底に「上」の墨書がある。13世紀。**59**は口縁内部に二本の隆帯をつくる捏鉢。福建省産。12世紀。**60**は小壺。13世紀。

#### (6) 朝鮮産陶器 (61)

**61**は褐釉片口播鉢である。内面体部にヘラで浅い播目を疎に付ける。外底に貝による目跡がつく。15～16世紀。

#### (7) タイ産青磁 (62～64)

**62**～**64**はシーサッチャナライの双耳壺。同一個体と考えられる。**62**の口縁部片と**64**は接合した。胴部に蓮弁文を施す。15世紀。

#### (8) 国産土器 (65～68)

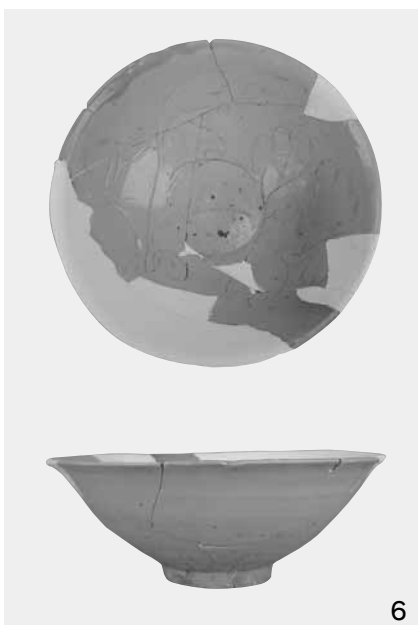
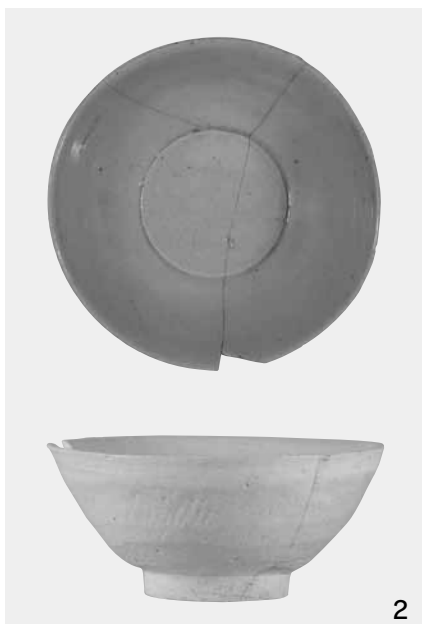
**65**は土鍋である。外面全体に煤がつく。**66**は瓦質の播鉢で両口とする。器壁剥落する。**67**・**68**は瓦質の三足香炉。**67**は外面上部に菊花のスタンプが二段めぐらされる。外底に足がつく。**68**

は外面上部に小円文の貼り付けをおこない播座風にする。体部外面下部に足がつく。

#### (9) 国産陶器 (69・70)

**69**は瀬戸の小坏。体部内面に釉がかかり、内底と外面は露胎。外底は糸切り。13世紀。**70**は備前焼の卸皿。備前焼の卸皿は類例がなく、瀬戸の模倣品と考えられている。13世紀後半～14世紀。

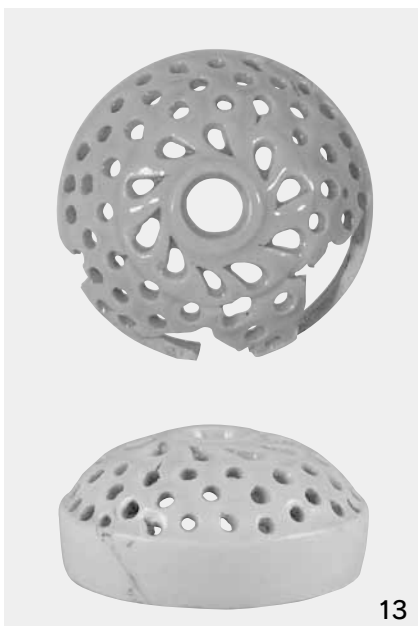




博多遺跡群出土未報告資料 (1)



10



13



16



11



14



17



12



15



18

博多遺跡群出土未報告資料 (2)



19



22



25



20



23



26



21



24



27

博多遺跡群出土未報告資料 (3)



28



31



34



29



32



35



30



33



36

博多遺跡群出土未報告資料 (4)



37



40



41



44



38



42



45



39

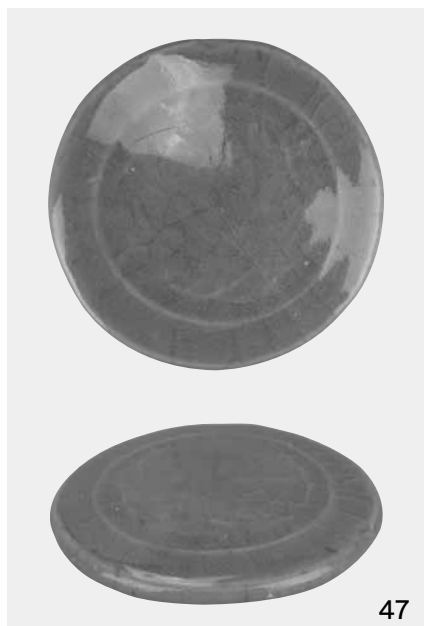


43



46

博多遺跡群出土未報告資料 (5)



47



50



53



48



51



54



49



52



55

博多遺跡群出土未報告資料 (6)



56



62



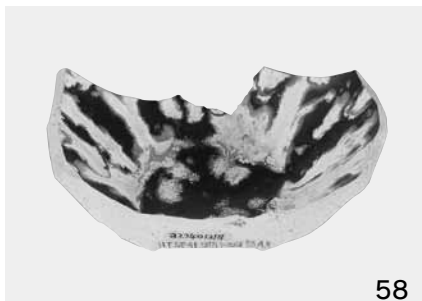
68



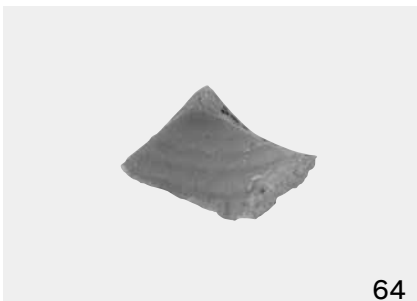
57



63



58



64



69



59



65



60



66



70



61



67

博多遺跡群出土未報告資料 (7)

# 博多遺跡群出土未報告資料一覧

番号	調査番号	遺物番号	資料名	調査地点	出土遺構	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	残存率
1	7932	00347	白磁碗	博多6次	D-33	15.0	6.0	7.0	95%
2	8331	01603	白磁碗	築港線2次	SE85	15.7	6.7	7.3	100%
3	8331	01234	白磁皿	築港線2次	647号土壇	9.0	4.5	3.1	100%
4	8918	00420	白磁皿	博多50次	2区2面下	9.2	4.4	3.1	100%
5	8331	00861	白磁碗	築港線2次	578号土壇	16.6	6.4	6.3	90%
6	8648	00384	白磁碗	博多35次	SD119	18.0	6.0	7.1	80%
7	8918	09055	白磁小碗	博多50次	946号遺構	9.7	4.4	3.6	80%
8	8918	00402	白磁皿	博多50次	465号遺構	9.0	3.9	2.7	100%
9	8918	00423	白磁皿	博多50次		9.1	4.1	2.5	100%
10	8404	05073	白磁平底皿	築港線3次	B-04Ⅵ面下	8.2	4.3	2.0	100%
11	8404	05079	白磁平底皿	築港線3次	C-02Ⅴ面下	8.6	4.7	2.3	100%
12	8606	00216	白磁皿(墨書)	博多31次	SK18	10.5	4.4	2.0	90%
13	8334	00001	白磁香炉蓋	博多23次	一括	6.7	—	3.3	80%
14	8648	00743	白磁蓋	博多35次	包含層5層	受部 7.2	—	2.4	80%
15	8918	00411	白磁小壺蓋	博多50次	1区1面下	2.5	—	1.0	100%
16	8648	00777	白磁合子身	博多35次	包含層壁面D～F-9	3.7	2.5	2.4	100%
17	7932	00887	白磁碗	博多6次	A区包含層	17.0	8.5	6.6	100%
18	8132	00879	白磁口禿碗	博多17次	北半部上部包含層	15.3	4.9	7.8	100%
19	7725	12045	白磁口禿皿	地下鉄店屋町工区	M6区	7.7	5.2	1.4	100%
20	8404	05072	白磁口禿皿	築港線3次	B-01Ⅵ面下	10.3	6.2	1.8	100%
21	8404	05075	白磁口禿皿	築港線3次	B-01Ⅴ面下	8.8	5.3	2.0	100%
22	8404	05110	白磁口禿皿	築港線3次	C-01Ⅳ面下	9.3	5.6	1.8	100%
23	8404	05071	白磁口禿皿	築港線3次	B-01Ⅵ面	9.5	4.9	3.0	100%
24	8404	05086	白磁口禿皿	築港線3次	B-04Ⅴ面下	11.3	6.3	3.2	100%
25	8404	05074	白磁口禿皿	築港線3次	B-02・04Ⅵ面下	8.7	5.2	2.4	100%
26	8404	05070	白磁口禿皿	築港線3次	B-04Ⅵ面下	8.4	5.3	2.6	100%
27	8150	00097	青白磁蓋	地下鉄呉服町出入口	A区出入口	3.5	—	1.3	90%
28	8918	00619	青白磁合子蓋	博多50次	760号遺構	4.7	—	1.5	60%
29	8606	00125	青白磁合子身	博多31次	包含層	4.0	3.5	1.8	100%
30	8224	01105	龍泉窯系青磁碗	築港線1次	SE40	13.5	3.9	4.3	70%
31	8150	00684	龍泉窯系青磁碗	地下鉄呉服町出入口	C区出入口SK11	16.1	5.7	7.5	100%
32	8150	00685	龍泉窯系青磁碗	地下鉄呉服町出入口	C区出入口SK11	16.3	5.9	7.5	100%
33	8918	00511	龍泉窯系青磁皿	博多50次	1面	8.1	2.8	2.1	100%
34	8918	00509	龍泉窯系青磁皿	博多50次	945号遺構上	10.3	3.3	2.8	100%
35	8606	00119	龍泉窯系青磁皿	博多31次	包含層	12.9	4.0	3.2	80%
36	8918	00501	同安窯系青磁皿	博多50次	3号遺構	10.7	4.3	2.4	100%
37	8918	00514	同安窯系青磁皿	博多50次	1面	9.5	4.8	2.1	100%
38	8327	01569	同安窯系青磁鉢(墨書)	博多22次	359号土壇	25.6	8.0	8.8	95%
39	8132	00880	龍泉窯系青磁碗	博多17次	北半部上部包含層	16.1	5.5	7.5	100%
40	8648	00589	龍泉窯系青磁小碗	博多35次	SK87	10.1	2.9	5.1	60%
41	8648	00197	龍泉窯系青磁小碗	博多35次	SD56	(9.8)	2.8	4.5	50%
42	8648	00731	龍泉窯系青磁坏	博多35次	包含層3層B-C-4	12.7	5.9	4.2	80%
43	8404	05089	龍泉窯系青磁坏	築港線3次	Ⅳ面下中央B	11.1	6.4	3.8	90%
44	8648	00693	龍泉窯系青磁碗	博多35次	包含層2層C-5	16.4	(6.2)	6.7	60%
45	8132	00049	龍泉窯系青磁碁笥底皿	博多17次	SK26	11.9	6.9	3.6	99%
46	8404	02020	龍泉窯系青磁皿	築港線3次	B-01Ⅱ面ケズリ包含層	(10.8)	5.4	3.7	60%
47	8648	00676	龍泉窯系青磁蓋	博多35次	包含層2層A-6	天井 5.9	—	1.4	100%
48	8648	00462	龍泉窯系青磁小壺	博多35次	SK18	—	2.1	[3.1]	90%
49	8833	00346	龍泉窯系青磁碗	博多40次	Ⅰ面包含層	14.7	5.6	6.4	90%
50	8648	00485	龍泉窯系青磁碗	博多35次	SK33	15.1	6.2	7.1	80%
51	8648	00665	龍泉窯系青磁碗	博多35次	包含層2層A-3	20.6	6.1	9.5	70%
52	8404	06040	龍泉窯系青磁盤	築港線3次	B-02区Ⅲ面下包含層	18.8	11.7	4.6	80%
53	8843	00128	龍泉窯系青磁盤	博多42次	包含層Ⅲ面下	18.5	6.7	5.0	60%
54	8843	00127	龍泉窯系青磁盤	博多42次	包含層Ⅲ面下	19.7	7.7	4.2	70%
55	8648	00658	青花皿	博多35次	包含層1層	9.6	3.0	2.3	80%
56	7932	00430	天目碗	博多6次	D-65	11.8	4.2	5.6	90%
57	7932	00495	天目碗	博多6次	D-89	11.5	3.8	4.8	80%
58	8224	01218	玳瑁天目(墨書)	築港線1次	SE48堀方	—	3.3	[3.7]	20%
59	7932	00840	陶器捏鉢	博多6次	155D包含層下	26.6	12.9	10.0	70%
60	8918	00803	陶器小壺	博多50次	525号遺構	3.4	2.3	3.2	100%
61	8404	02077	陶器搗鉢	築港線3次	B1Ⅱ面包含層	30.0	16.1	12.1	50%
62	8224	00415	シーサッチャナライ青磁双耳壺	築港線1次	SK55	(4.2)	—	—	—
63	8224	02544	シーサッチャナライ青磁双耳壺	築港線1次	G-12区Ⅲ面包含層	—	—	—	—
64	8224	02545	シーサッチャナライ青磁双耳壺	築港線1次	G・F区	—	—	—	—
65	8404	02078	土鍋	築港線3次	A3Ⅳ面SD569	27.0	—	12.0	90%
66	8404	02079	瓦質搗鉢	築港線3次	B4Ⅴ面SX18	37.0	13.3	15.8	90%
67	8404	02073	瓦質土器香炉	築港線3次	C2Ⅰ面下包含層	9.0	8.2	5.0	90%
68	8648	00470	瓦質土器香炉	博多35次	SE23	7.0	6.3	4.8	80%
69	7810	00152	瀬戸小坏	博多1次	A1b中層	4.3	2.9	1.2	100%
70	8404	00197	備前焼卸皿	築港線3次	B2Ⅲ面Pit1497	16.6	13.7	3.3	90%

( ) は復元値・[ ] は残存値



# III 埋蔵文化財センターの概要

## 1. 組織と職員

### (1) 福岡市文化財行政の組織

平成 24 年度の機構改革で、文化財部は経済観光文化局へ移管し、埋蔵文化財センターは所長のみ教育委員会と兼務となった。

#### 文化財部の組織

文化財保護課	運用係	部の総括、予算・決算、庶務・経理、文化財施設の管理
	整備活用係	史跡の保存・整備・活用、文化財関係団体との連絡調整
	文化財調査普及係	文化財保護審議会、文化財の調査、普及事業
大規模史跡整備推進課	福岡城跡整備係	福岡城跡の調査・整備、課の庶務
	鴻臚館跡整備係	鴻臚館跡の調査・整備
埋蔵文化財審査課	管理係	埋蔵文化財審査課・調査課の予算・決算、経理、課の庶務
	事前審査係	公共及び民間開発事業に係る埋蔵文化財の事前審査
埋蔵文化財調査課	調査第 1 係	主に東部地区における埋蔵文化財の発掘調査及び保存、課の庶務
	調査第 2 係	主に西部地区における埋蔵文化財の発掘調査及び保存
埋蔵文化財センター	運営係	埋蔵文化財の収蔵・保存・展示等、教育普及
	保存分析係	埋蔵文化財の保存・分析

### (2) 埋蔵文化財センターの職員 (平成 25 年度)

所長 大庭 康時	運営係長 宮川 英彦	文化財主事 木下 博文 文化財主事 今井 隆博 (9 月まで)	嘱託 吉井 康史 (保存処理指導員) 力武 卓治 (文化財教育普及員)
	保存分析係長 田上 勇一郎	文化財主事 上角 智希	再任用 山崎 龍雄 (10 月から)

## 2. 施設

### (1) 施設の概要

当センターは敷地面積 4,000㎡、鉄筋コンクリート造 3 階建 (建築面積 1,050㎡、延床面積 1,992㎡) の規模で昭和 57 年 2 月に開館した。その後、昭和 61 年 3 月に収蔵庫を主とした増築 (増築面積 1,035㎡、増延床面積 1,994㎡) を行った。さらに平成 9 年度から大規模な増築・改造を実施し、平成 11 年 4 月にリニューアルオープンの運びとなった。現在、敷地面積 7,481㎡、建築面積 3,987㎡、延床面積 10,713㎡の施設規模である。

### (2) 施設の紹介

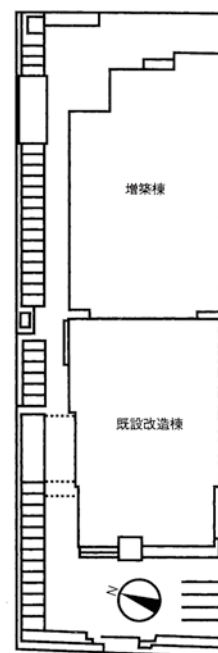
ホームページ (<http://www.city.fukuoka.lg.jp/maibun/html/>) には施設の概要のほか、前年度の事業実績、年度毎の保存処理の具体例、収蔵遺物などを掲載している。また、講座案内・申し込み受付も行っている。



## 主な施設

施設区分	室 名	床面積 (㎡)
教育普及	第1展示室	167.00
	第2展示室	127.00
	第3展示室	61.00
	研修室	140.00
	図書室・図書コーナー	181.00
	貸出準備室	85.00
	資料閲覧室	58.00
収 蔵	収蔵庫	5,601.00
	特別収蔵庫	547.00
	記録類収蔵庫	192.00
	荷解・搬入室	65.00
	消毒室	23.00

施設区分	室 名	床面積 (㎡)
保存処理	木器保存処理室	426.00
	金属器処理室	156.00
	分析室 (光学機器室)	154.00
資料整理	洗浄室	37.00
	資料整理室	235.00
	写場・暗室	63.00
管 理	倉庫	58.00
	事務・会議室等	140.00
	警備・機械室等	258.00
	通路・エレベーター等	1,434.00
その他	庇・トラックヤード等	505.00
計		10,713.00



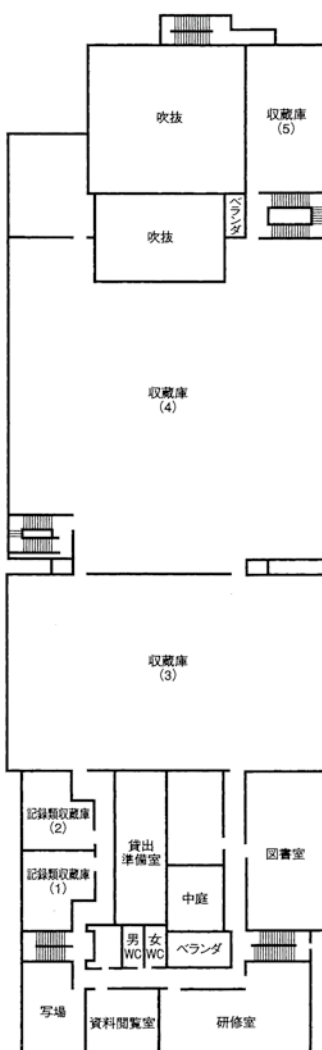
建物配置図 ▶

正面入口

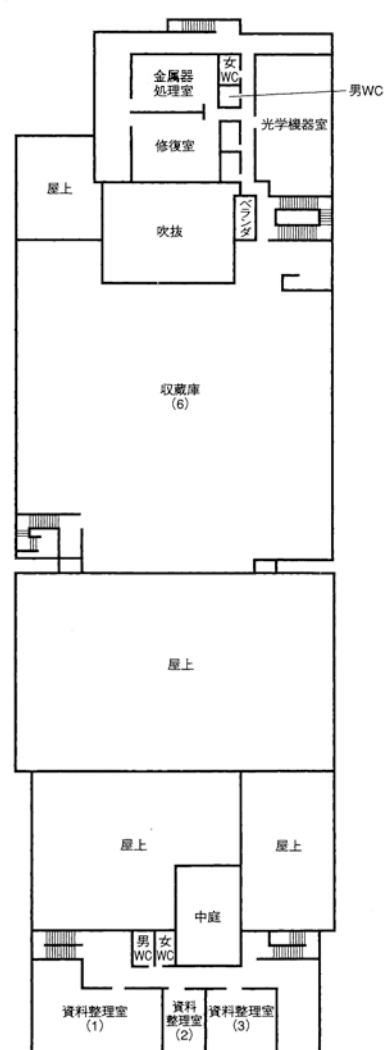
## ▼ 施設平面図



〔1階〕



〔2階〕



〔3階〕

## 付1 福岡市埋蔵文化財センター条例等

### 福岡市埋蔵文化財センター条例

(昭和56年12月21日)  
条 例 第66条

(設置)

**第1条** 発掘調査等で出土した考古学的資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図り、もって市民文化の向上に資するため、福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を福岡市博多区井相田二丁目に設置する。

(事業)

**第2条** センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 資料を展示し、公開すること。
- (3) 資料の専門的調査研究を行うこと。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、センターの設置の目的達成に必要なこと。

(職員)

**第3条** センターに所長その他必要な職員を置く。

(入館の制限)

**第4条** 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、入館を拒み、又は退去を命ずることができる。

- (1) センターの管理上必要な指示又は指導に従わない者。

- (2) センターの管理上支障があると認められる者(資料の貸出し)

**第5条** 教育、学術若しくは文化に関する機関若しくは団体又は学術研究のため特に資料を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けて資料の貸出しを受けることができる。

- 2 前項の貸出しは、資料の保管について安全が確保できると認められる場合に限り行うものとする。

(損害賠償)

**第6条** 資料の観覧者又は貸出しを受けた者が、その責めに帰すべき理由によりセンターの建物若しくは施設又は資料を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これらを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

**第7条** この条例に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

**附 則**

この条例は、公布の日から起算して3月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和57年教規則第3号により)  
昭和57年2月22日から施行

### 福岡市埋蔵文化財センター条例施行規則

(昭和57年1月25日)  
教育委員会規則第4号

(趣旨)

**第1条** この規則は、福岡市埋蔵文化財センター条例(昭和56年福岡市条例第66号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

**第2条** 削除

(平成24教規則2)

(職員)

**第3条** センターに所長を置く。

- 2 前項の職員のほか、特に必要なときは、その他の職員を置くことができる。
- 3 所長は、職員のうちから命ずる。
- 4 所長は、上司の命を受けてセンターの事務を掌理し、及び処理する。
- 5 その他職員は、上司の命を受けて分担する事務を処理する。

(平成24教規則2・全改)

(職務権限の代行)

**第4条** 所長に事故がある場合又は所長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、教育支援部長がその事務を行う。

(平成24教規則2・全改)

(開館時間)

**第5条** センターの開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育長は、必要があると認める場合には、これを変更することができる。

(休館日)

**第6条** センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長は必要と認める場合には、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 12月28日から翌年1月4日まで

(入館者の心得)

**第7条** センターに入館する者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 所定の場所以外の場所で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (2) 騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (3) 危険物又は動物を持ち込まないこと。
- (4) 所定の場所以外に立ち入らないこと。
- (5) 職員が行う管理上必要な指示又は指導に従うこと。

(貸出し)

**第8条** 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しを受けようとする者は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可申請書(様式第1号)を教育長に提出しなければならない。

- 2 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しの許可は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可書(様式第2号)を交付して行う。

(寄贈等)

**第9条** センターに資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に申し出なければならない。

2 寄託を受けた資料の貸出しは、寄託者の承諾を得て行うものとする。

(委任)

**第10条** この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

**附 則**

この規則は、昭和 57 年 2 月 22 日から施行する。

**附 則** (昭和 61 年 3 月 31 日教規則第 2 号)

この規則は、昭和 61 年 4 月 1 日から施行する。

**附 則** (平成 3 年 3 月 28 日教規則第 7 号)

この規則は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

**附 則** (平成 4 年 3 月 30 日教規則第 3 号)

この規則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。

**附 則** (平成 11 年 3 月 29 日教規則第 1 号)

この規則は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

**附 則** (平成 19 年 3 月 29 日教規則第 8 号)

この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

**附 則** (平成 19 年 6 月 28 日教規則第 10 号)

この規則は、平成 19 年 7 月 1 日から施行する。

**附 則** (平成 24 年 3 月 29 日教規則第 2 号)

この規則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

## 保存処理設備機器の外部使用許可基準

### 1. 基本的使用許可基準

外部に対する保存処理設備機器の使用許可に際しては、下記の要件を満たすものであることを原則とする。

- (1) 本市の保存処理業務に支障をきたすおそれがないこと。
- (2) 文化財保護の観点から重要性があり、本市の文化財保護行政に寄与するものであること。

### 2. その他の使用基準

- (1) 使用は、センター職員の指導・助言のもと、原則として外部担当職員が行うものとする。
- (2) 使用に際して必要となる原材料・作業員等は使用者側(外部)の負担とする。
- (3) 一括委託等請負的な処理は許可しないこととする。
- (4) 民間業者等営利を目的とする団体からの依頼については許可しないこととする。
- (5) 緊急性のある場合や特殊なものを除いて、通常の保存処理については受け付けないものとする。
- (6) 使用に際しては、事前にセンター職員と協議のうえ申請書を提出し、許可を得ることを必要とする。
- (7) 使用にあたってはセンター職員の指示に従うこと。また指示以外の行為により機器を破損した場合は、使用者側の責任において原状回復すること。

### 3. 対象機器一覧

本基準を適用する保存処理機器は、別表一覧表のとおりとする。

### 4. 許可基準の理由 (略)

本基準は平成 12 (2000) 年 3 月 1 日より施行する。

(別紙) \*主な保存処理機器の品名のみを列記

大型 PEG 含浸槽、一体型 PEG 含浸槽、真空凍結乾燥機、小型真空凍結乾燥機、有機遺物処理装置、減圧含浸装置、工業用電子天秤、偏光顕微鏡、実体顕微鏡、ビデオマイクロスコープ、赤外線カメラ、画像ファイリング装置、分析用電子天秤、赤外線分水計、大型滑走式マイクロトム、蛍光 X 線分析装置、微小部蛍光 X 線分析装置、X 線回析装置、走査電子顕微鏡、顕微赤外分光光度計、透過 X 線撮影装置、分析用試料作成装置、マグネチックスターラー、ドラフトチャンバー、精密噴射加工機(エアブラシ)、精密グラインダー、送風定温乾燥機、大型送風定温乾燥機、真空乾燥機、卓上電気炉、純水製造装置、超音波洗浄機、真空デシケーター、攪拌機、真空脱泡用デシケーター、シーラー、バキュームシーラー、ホットエアガン

## 埋蔵文化財センターにおける有料複写サービス取扱い要項

(目的)

**第1** この要項は、福岡市埋蔵文化財センターにおいて、埋蔵文化財センター図書室所蔵発掘調査報告書等行政資料のサービスを行う際の取り扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

(複写サービスの申し込み)

**第2** 複写サービスの申し込みは、口頭で受けるものとする。

(複写手数料)

**第3** 複写サービスについては、福岡市手数料条例(昭和 35 年条例 11 号)第 2 条第 2 項に基づき実費を徴収するものとし、その複写サービス料金は次のとおりとする。なお、手数料については利用者が見やすい

ところに掲示するものとする。

- (1) 用紙の規格は日本工業規格 B 列 5 番から A 列 3 番までとし、1 枚につき 10 円とする。

(複写手数料の納入等)

**第4** 行政資料複写の申し込みがあった場合は、申込者に対して複写手数料の金額を告知し、現金による納入を受けた後、金銭登録機で打出した領収票又は現金領収帳による領収書を交付するものとする。

**付則**

この要項は平成 12 年 4 月 5 日から施行する。

この要項は平成 14 年 8 月 1 日から施行する。

この要項は平成 15 年 1 月 7 日から施行する。

## 付2 平成25年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧

- 第1214集 有田・小田部 53 一有田遺跡群第245次調査報告―(調査番号1209)  
第1215集 有田・小田部 54 一有田遺跡群第246次調査報告―(調査番号1230)  
第1216集 井尻B遺跡 21 一第13次、第30次調査の報告―(調査番号9953・0734)  
第1217集 井尻B遺跡 22 一第36次調査の報告―(調査番号1112)  
第1218集 井尻B遺跡 23 一第37次調査報告―(調査番号1203)  
第1219集 井尻B遺跡 24 一第38次調査報告―(調査番号1215)  
第1220集 板付 12 一板付遺跡 第72次調査の報告―(調査番号1206)  
第1221集 今宿五郎江 16 一今宿五郎江遺跡第11次調査報告(2)―(調査番号0531)  
第1222集 今宿五郎江 17 一今宿五郎江遺跡第16次調査報告―(調査番号1220)  
第1223集 大塚遺跡 7 一第19・20・21・22次調査報告―(調査番号1202・1216・1218・1219)  
第1224集 笹原 3 一笹原遺跡第4次発掘調査報告―(調査番号1225)  
第1225集 大平寺 1 一大平寺遺跡第2次調査報告―(調査番号9314)  
第1226集 谷遺跡 3 一谷遺跡第2次調査報告―(調査番号0512)  
第1227集 徳永A遺跡 6 一第5次・7次調査の報告(2)―(調査番号0932・1127)  
第1228集 徳永B遺跡 2 一第2次調査報告―(調査番号0750)  
第1229集 徳永B遺跡 3 一第4次調査報告―(調査番号1133)  
第1230集 那珂 68 一那珂遺跡群第136・137・138・140次調査報告―(調査番号1210・1211・1214・1224)  
第1231集 那珂 69 一那珂遺跡群第139次調査報告―(調査番号1217)  
第1232集 長尾遺跡 2 一第3次調査の報告―(調査番号1142)  
第1233集 斜ヶ浦瓦窯跡 2 一斜ヶ浦瓦窯跡第2・3次調査報告―(調査番号9650・9760)  
第1234集 博多 146 一博多遺跡群第73次調査報告―(調査番号9120)  
第1235集 博多 147 一博多遺跡群第193次調査報告―(調査番号1201)  
第1236集 原遺跡 19 一第32次・28次調査報告―(調査番号1226・1126)  
第1237集 比恵 66 一比恵遺跡群第125次調査の報告―(調査番号1138)  
第1238集 比恵 67 一比恵遺跡群第126次の報告―(調査番号1229)  
第1239集 桧原遺跡 3 一桧原遺跡(桧原小原) 第1次調査報告―(調査番号8442)  
第1240集 藤崎遺跡 19 一藤崎遺跡第37次調査報告―(調査番号1207)  
第1241集 松木田 4 一松木田遺跡第4次調査4・5区の報告―  
長峰地区土地改良事業に伴う埋蔵文化財調査報告書 4(調査番号0905)  
第1242集 松木田 5 一松木田遺跡第4次調査6区の報告―  
長峰地区土地改良事業に伴う埋蔵文化財調査報告書 5(調査番号0905)  
第1243集 史跡 女原瓦窯跡 女原瓦窯跡 2 一女原笠掛遺跡第2次・3次調査報告書―(調査番号1035・1204)  
第1244集 麦野C遺跡 8 一麦野C遺跡第15次調査報告―(調査番号1227)  
第1245集 老司A遺跡 一第1次調査―(調査番号7836)  
第1246集 元岡・桑原遺跡群 23 一第18次・42次・59次調査の報告―  
九州大学統合移転用地内埋蔵文化財調査報告書(調査番号9946・0451・1140)  
第1247集 福岡城祈念櫓跡 一福岡城跡第6次調査報告―(調査番号8343)  
第1248集 史跡 鴻臚館跡 鴻臚館跡 21 一南館部分の調査(3)―  
(調査番号8829・8910・9005・9130・9240・9910・0309)

福岡市埋蔵文化財年報VOL. 27 一平成24(2012)年度版一

雑餉隈遺跡第18次調査(調査番号1208)	有田遺跡群第20次調査(調査番号7915)
周船寺遺跡第21次調査(調査番号1213)	那珂遺跡群第5次調査(調査番号8328)
那珂遺跡群第141次調査(調査番号1231)	那珂遺跡群第24次調査(調査番号8982)
板付遺跡第73次調査(調査番号1233)	那珂遺跡群第36次調査(調査番号9217)
城ノ原遺跡第2次調査(調査番号1234)	堅粕遺跡第10次調査(調査番号9848)
都地城跡第1次調査(調査番号7418)	

### 福岡市埋蔵文化財センター年報 第33号

2015年3月13日

発行 福岡市教育委員会  
福岡市中央区天神1-8-1

印刷 大成印刷株式会社  
福岡市博多区東那珂3-6-62

# FUKUOKA CITY ARCHAEOLOGY CENTER

## Annual Report

No.33  
2015



### 福岡市埋蔵文化財センター

**所在地** 〒812-0881 福岡市博多区井相田2丁目1-94  
**電話** (092)571-2921 FAX.(092)571-2825  
**開館時間** 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
**休館日** 毎週月曜日・年末年始(12月28日～1月4日)  
**入館料** 無料(ただし団体見学の案内は事前に連絡が必要です)  
**交通手段** ■西鉄天神大牟田線 雑餉隈駅ざっしよのくまから徒歩15分  
 ■JR鹿児島本線 南福岡駅なんふくおかから徒歩25分  
 ■西鉄バス 博多バスターミナル12番のりばから  
 41番雑餉隈営業所行きに乗車約30分  
 板付中学校前(埋蔵文化財センター前)下車すぐ  
**ホームページ** <http://www.city.fukuoka.lg.jp/maibun/html/>